

4. 質問紙調査

〔注釈：掲載データについて〕 データはすべて「公立学校」の結果を用いている。
 H25北海道：悉皆 H24北海道：抽出校と希望利用校の合算（札幌市を含む）
 H25全国：悉皆 H24全国：抽出

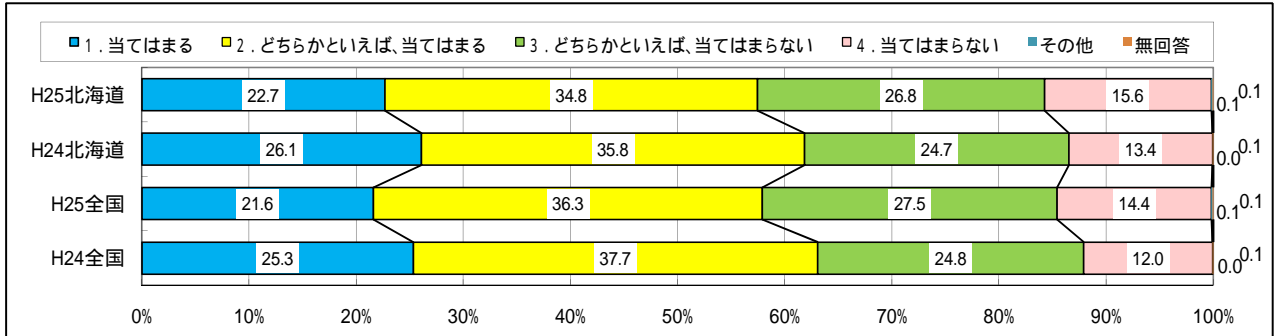
< 学習に対する関心・意欲・態度 >

「国語の勉強は好きですか」

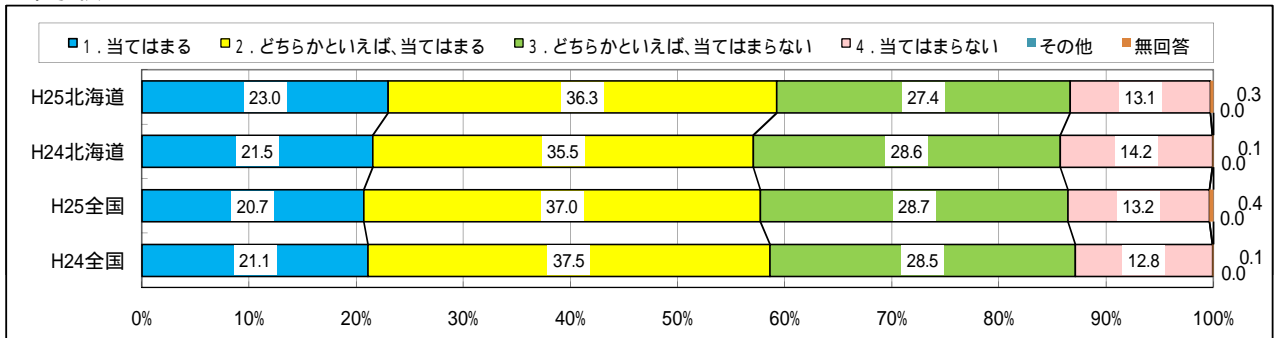
(児童生徒 小 53・ 52・ 62, 中 53・ 52・ 63) ()内の番号は質問冊子及び質問番号(以下同様)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において4.4ポイント低く、中学校調査において2.3ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において0.4ポイント低く、中学校調査において1.6ポイント高い。

小学校



中学校

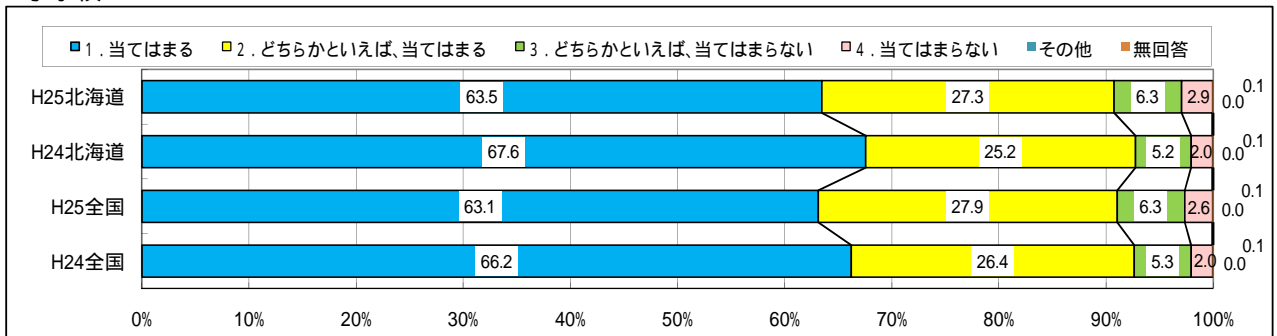


「国語の勉強は大切だと思いますか」

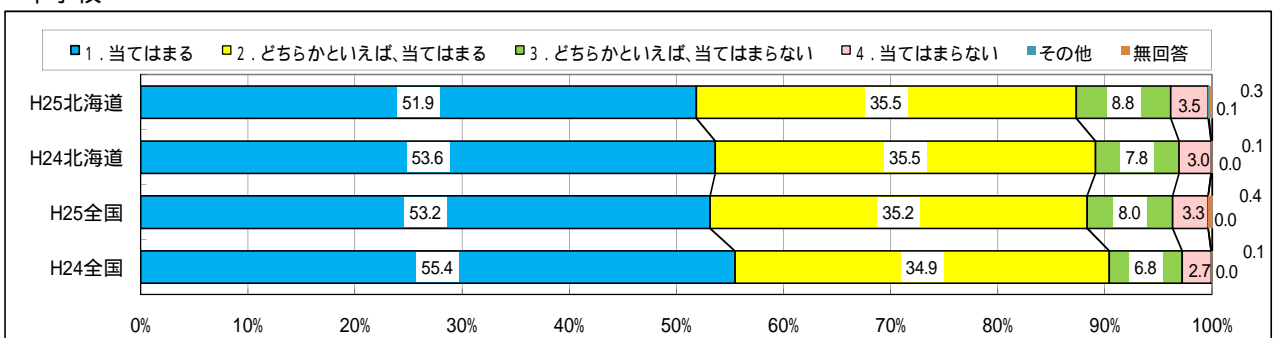
(児童生徒 小 54・ 53・ 63, 中 54・ 53・ 64)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において2.0ポイント低く、中学校調査において1.7ポイント低い。全国と比べて、小学校調査において0.2ポイント低く、中学校調査において1.0ポイント低い。

小学校



中学校

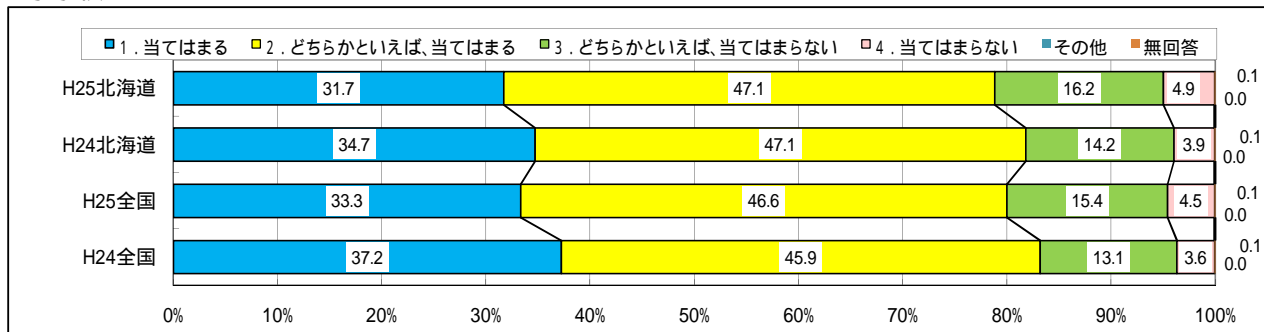


「国語の授業の内容はよく分かりますか」

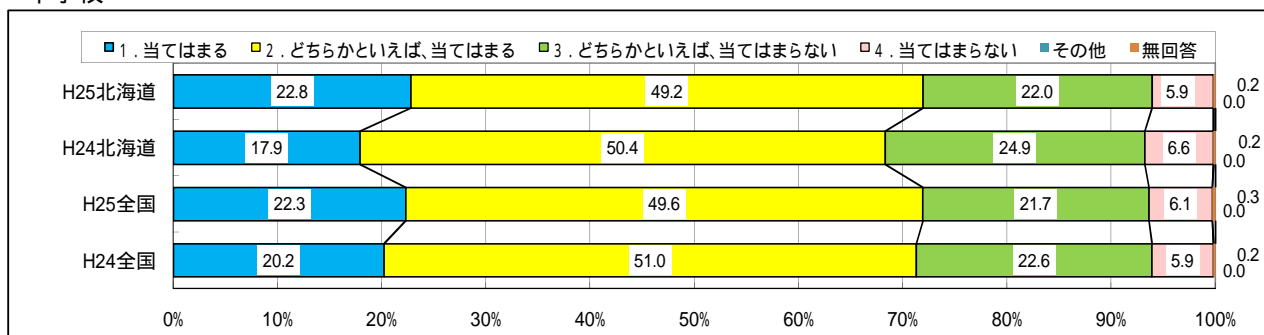
(児童生徒 小 55・ 54・ 64、中 55・ 54・ 65)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において3.0ポイント低く、中学校調査において3.7ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において1.1ポイント低く、中学校調査において0.1ポイント高い。

小学校



中学校

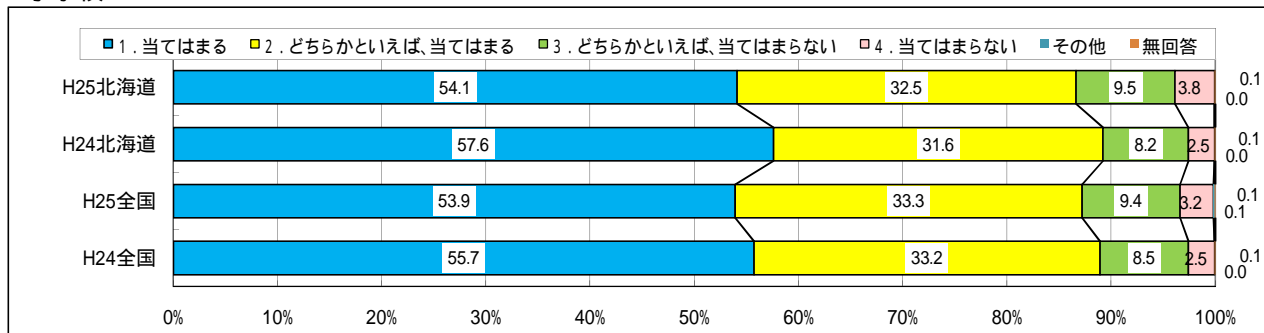


「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」

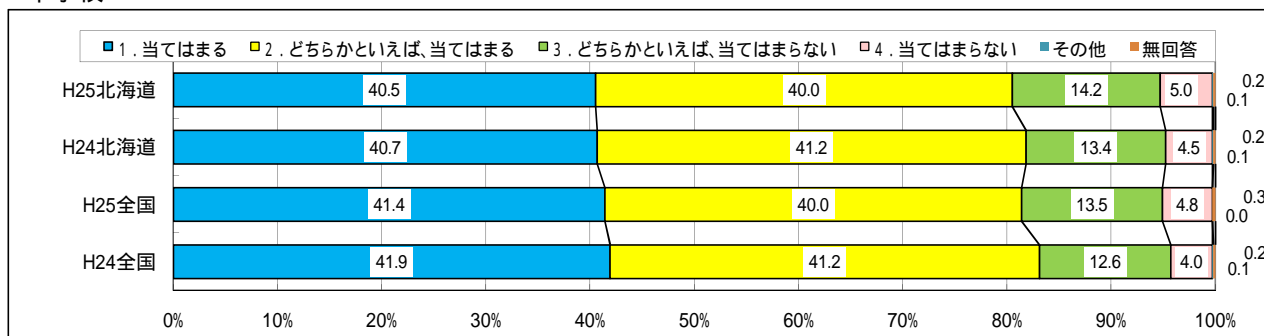
(児童生徒 小 57・ 56・ 66、中 57・ 56・ 67)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において2.6ポイント低く、中学校調査において1.4ポイント低い。全国と比べて、小学校調査において0.6ポイント低く、中学校調査において0.9ポイント低い。

小学校



中学校

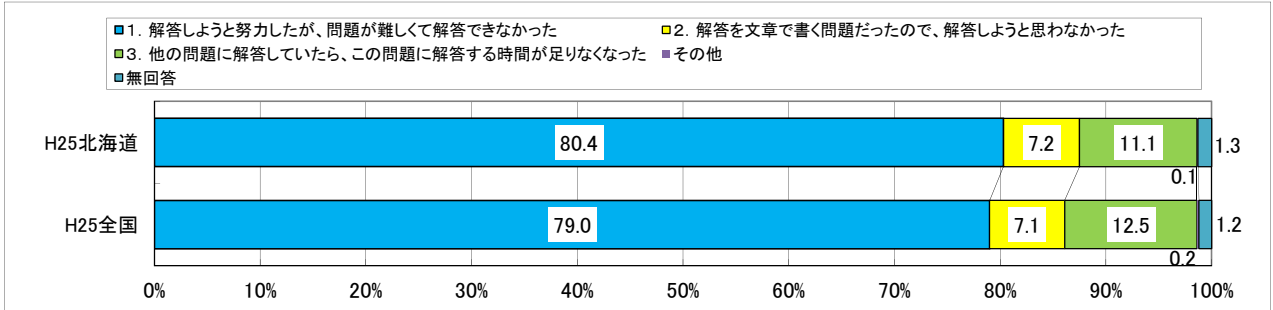


○「(小)国語B-2-三・(中)国語B-3-三の問題について解答しなかった理由は何ですか」(解答しなかった児童生徒のみ)【新規】

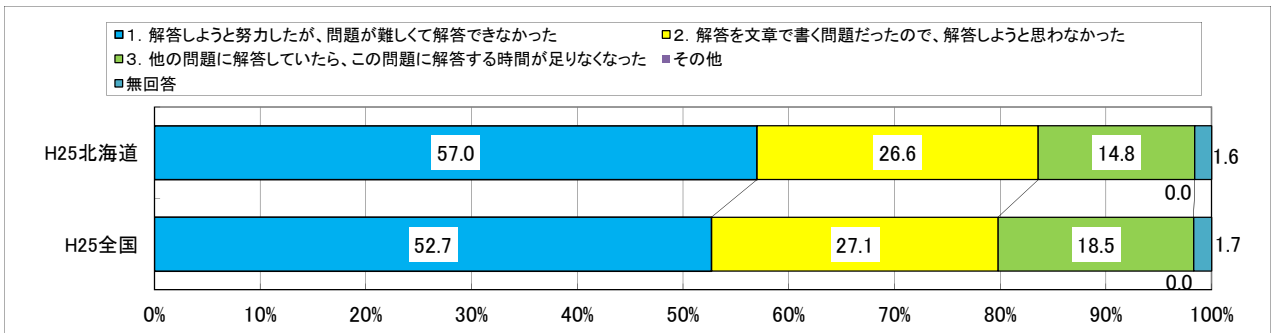
(児童生徒 小 I 69、中 I 69)

「1. 解答しようと努力したが、問題が難しくて解答できなかった」と回答している児童生徒の割合が最も多く、全国と比べて、小学校調査において1.4ポイント高く、中学校調査において4.3ポイント高い。

〈小学校〉



〈中学校〉

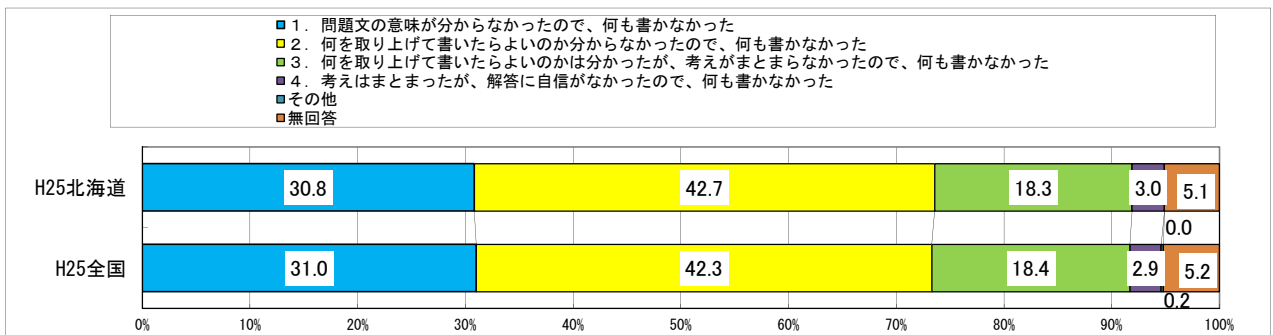


○「(小)国語B-2-三・(中)国語B-3-三の問題に解答しようとしたとき、あなたはどのように考えましたか」(上記の質問に「難しくて解答できなかった」と回答した児童生徒のみ)【新規】

(児童生徒 小 I 70、中 I 70)

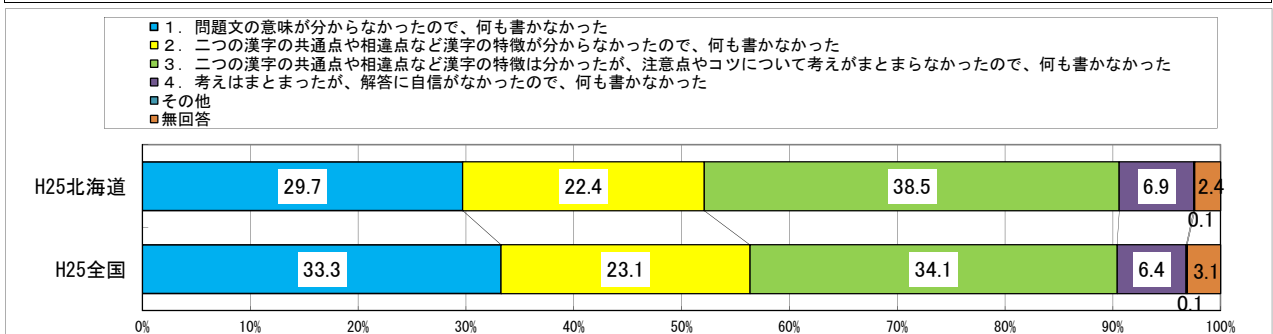
〈小学校〉

「2. 何を取り上げて書いたらよいのか分からなかったので、何も書かなかった」と回答している児童の割合が最も多く、全国と比べて0.4ポイント高い。



〈中学校〉

「3. 二つの漢字の共通点や相違点など漢字の特徴は分かったが、注意点やコツについて考えがまとまらなかったため、何も書かなかった」と回答している生徒の割合が最も多く、全国と比べて4.4ポイント高い。



小学校 国語B 2 三

2 今村さんの学級では、グループごとに日本の伝統と文化について調べ、リーフレットにまとめています。今村さんたちのグループでは、「打ち上げ花火の伝統」について分担して調べ、次の「下書きの一部」を書きました。そして、グループで「編集会議」を開いたときに書かれた意見をもとに書き直しています。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。


※リーフレットとは、一枚の紙を折りたたんだものなどに、文章と絵や写真、図表、グラフなどを写して伝えた内容を分かりやすく説明したものです。

【リーフレットの表紙】

打ち上げ花火の伝統

打ち上げ花火は、いつから人々の目を楽しませてきたのでしょうか。また、花火師たちはどのような種類の打ち上げ花火を作り出したのでしょうか。

そして、打ち上げ花火の伝統を守るために花火師たちはどのような苦労をしているのでしょうか。



6年1組 ・今村 ・西村
・町田 ・山下

【編集会議での町田さんと山下さんの意見】

町田さん 「4 まどめ」には、題名「打ち上げ花火の伝統」に合う内容を書いたほうがいいと思うわ。書き出しの文（「打ち上げ花火は、…伝統といえます。」）は、「歴史」に注目し、「1 打ち上げ花火の歴史」の内容をまとめているわね。

山下さん それに続く内容は、「現在」の打ち上げ花火に注目し、「2 打ち上げ花火の種類」と「3 花火師の小野さんの声」の「1 つくり出す伝統」の中に書かれている。現在における打ち上げ花火の形や色、打ち上げするときのくふうを取り上げて書いたほうがいいね。そして、最後に考えたことをまとめて書いてらどうか。

打ち上げ花火は、およそ400年もの歴史をもった、日本のすばらしい伝統といえます。

80字	100字
-----	------

※上の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※◆の印から書きましょう。どちらか一方で行を変えないで、続けて書きましょう。

- （条件）
- 「編集会議での町田さんと山下さんの意見」を受け、「下書きの一部」の「2 打ち上げ花火の種類」と「3 花火師の小野さんの声」の「1 つくり出す伝統」の両方から内容をとり上げて書くこと。
 - 取り上げた内容について、あなたが考えたことを具体的に書くこと。
 - 書き出しの文に続けて、八十文字以上、百字以内にもまとめて書くこと。なお、書き出しの文は、字数にはふくみません。

中学校 国語B 3 三

3 次は、中学三年生の小川さんが興味を持った「新聞記事」と、それに関連して探した情報を小川さんがまとめた「資料」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

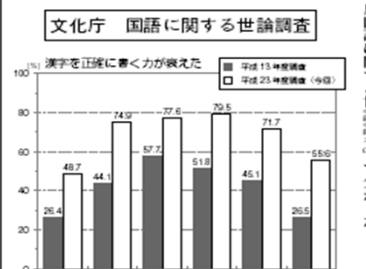
【新聞記事】

漢字、正確に書けますか？

文化庁 国語に関する世論調査

「書く力が衰えた」66・5%

携帯電話や電子メールなどの普及によって「漢字を正確に書く力が衰えた」と感じる人が66・5%に上り、平成13年度調査時より25・2%増えたことが20日、文化庁の「平成23年度国語に関する世論調査」で分かった。



年代	男性 (%)	女性 (%)
10-19歳	28.4	48.7
20代	44.1	74.0
30代	57.2	77.6
40代	51.8	70.5
50代	45.1	71.7
60歳以上	26.5	55.0

調査では、携帯電話や電子メールなどの普及による情報交換手段の多様化が、日常生活に影響を与えている例として思い当たることを複数選択で答えた。その結果「漢字を正確に書く力が衰えた」と回答した人が大幅に増えた。年齢別に見ると、20代より50代で7割台となっており、平成13年度には2割台だった16歳と19歳と60歳以上でも、それぞれ、5割弱と5割台半ばとなっている。

また、全ての年代で平成13年度調査の結果よりも今回の調査結果の割合が高いと話し合った。

中学校の国語科教師（47）は「似た形の文字の使い分けや同じ読み方を示す語句の区別などについて、今後も注意して教え、情報機器と上手に付き合えるようにさせたい」と話した。

平成24年9月21日（金）「全国新聞」朝刊より

三 「新聞記事」を読んで「資料」をまとめた小川さんは、関連する漢字を取り上げ、学習する際の注意点をコップを中学一年生に説明することにしました。あなたならどのように説明しますか。関連する漢字の例を次のA、Bから一つ選び（どちらを選んでもかまいません）、それを学習する際の注意点をコップとあとの条件1から条件3に基づいて書きなさい。なお、読み返して文章を直したときは、二筆減で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

- 関連しやすい漢字の例
- A 拾・捨
- B 厚・熱

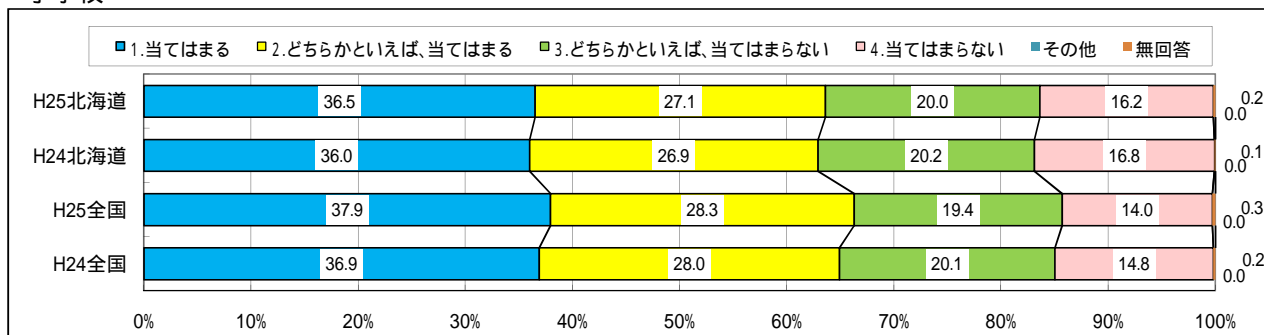
- 条件1 選んだ関連しやすい漢字の例について、二つの漢字の共通点や相違点を漢字の特徴を取り上げて書くこと。
- 条件2 条件1にのびして、二つの漢字を学習する際の注意点をコップを具体的に書くこと。
- 条件3 七十文字以上、百文字以内で書くこと。

「算数・数学の勉強は好きですか」

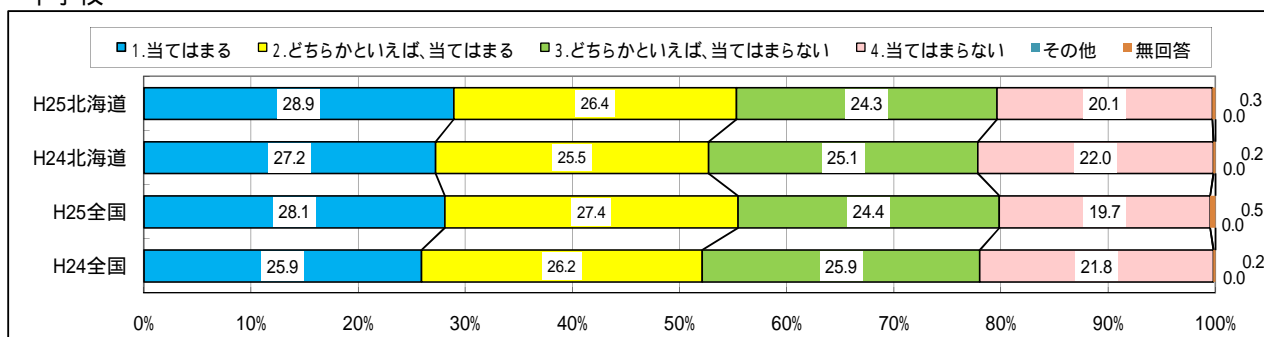
(児童生徒 小 73・ 62・ 72、中 73・ 62・ 73)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において0.7ポイント高く、中学校調査において2.6ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において2.6ポイント低く、中学校調査において0.2ポイント低い。

小学校



中学校

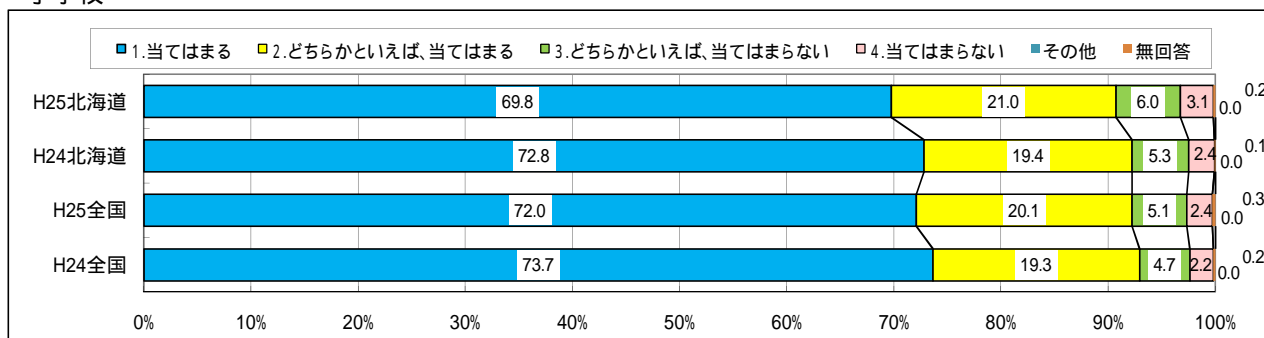


「算数・数学の勉強は大切だと思いますか」

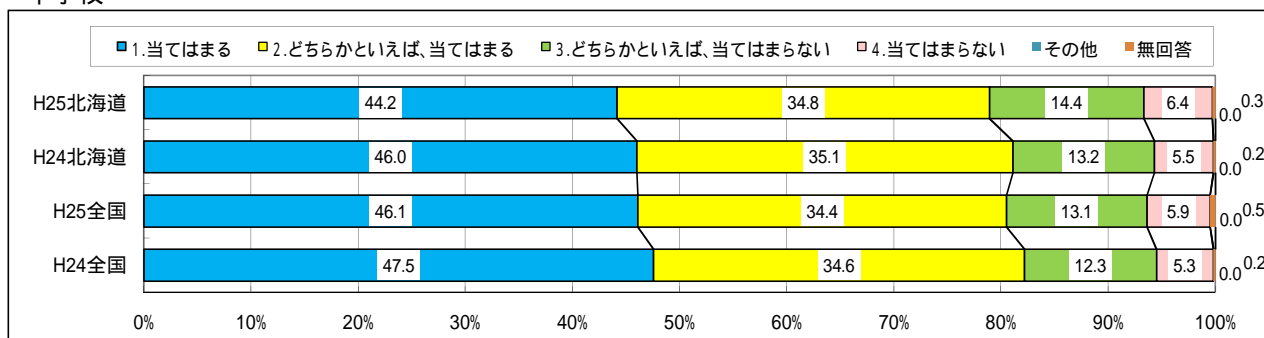
(児童生徒 小 74・ 63・ 73、中 74・ 63・ 74)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において1.4ポイント低く、中学校調査において2.1ポイント低い。全国と比べて、小学校調査において1.3ポイント低く、中学校調査において1.5ポイント低い。

小学校



中学校

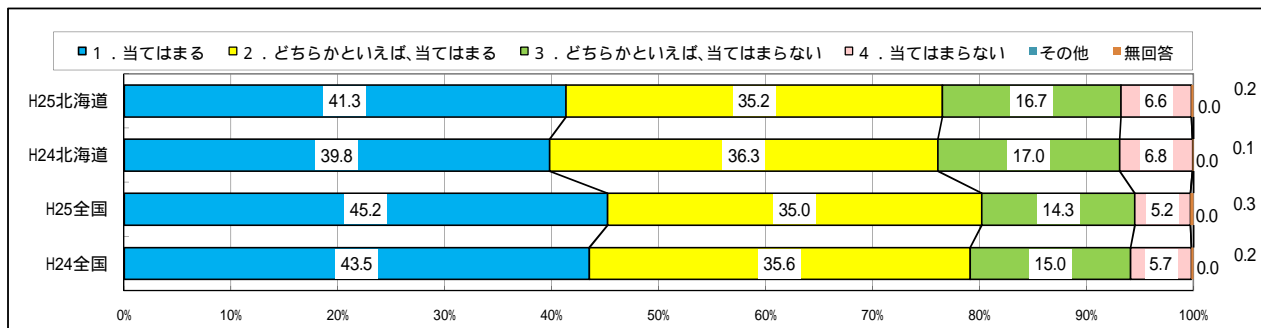


「算数・数学の授業の内容はよく分かりますか」

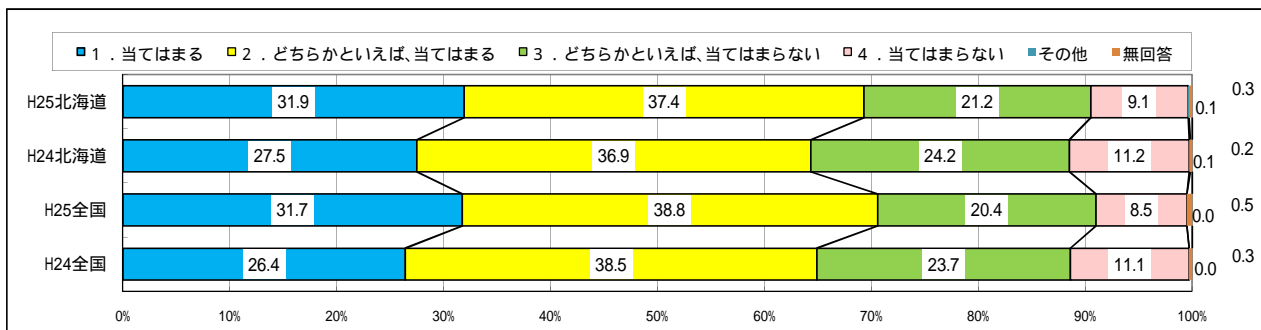
(児童生徒 小 75・64・74、中 75・64・75)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において0.4ポイント高く、中学校調査において4.9ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において3.7ポイント低く、中学校調査において1.2ポイント低い。

小学校



中学校

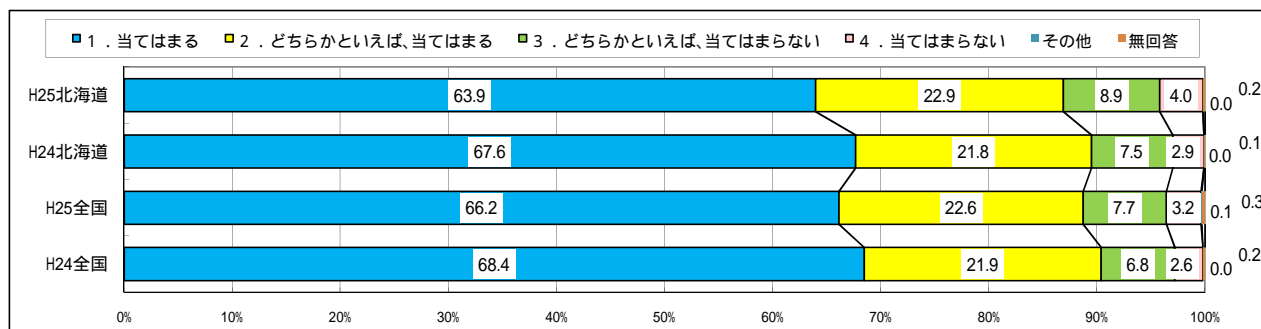


「算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」

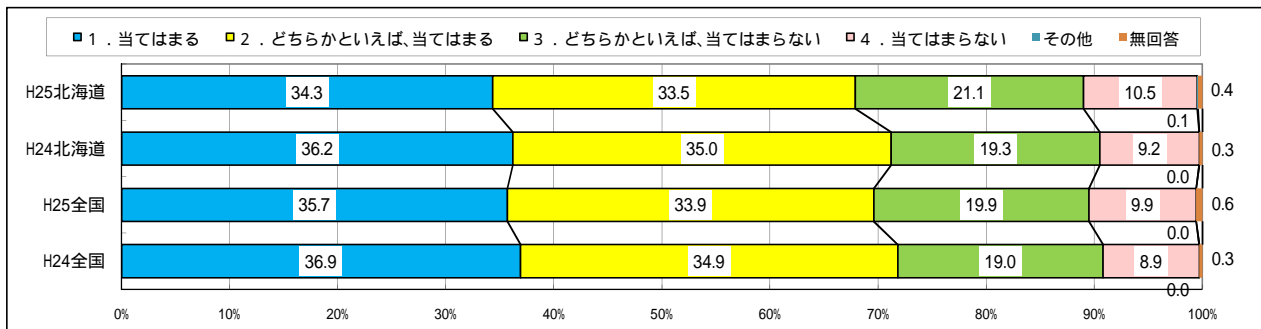
(児童生徒 小 79・68・78、中 79・68・79)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において2.6ポイント低く、中学校調査において3.4ポイント低い。全国と比べて、小学校調査において2.0ポイント低く、中学校調査において1.8ポイント低い。

小学校



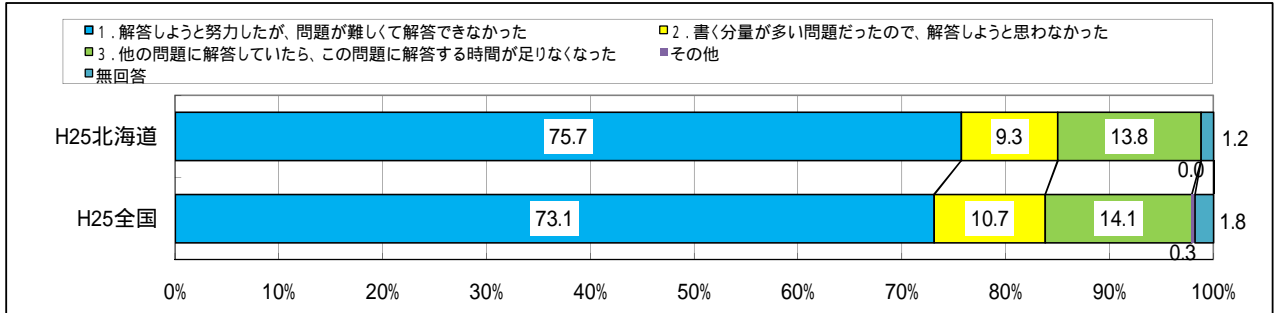
中学校



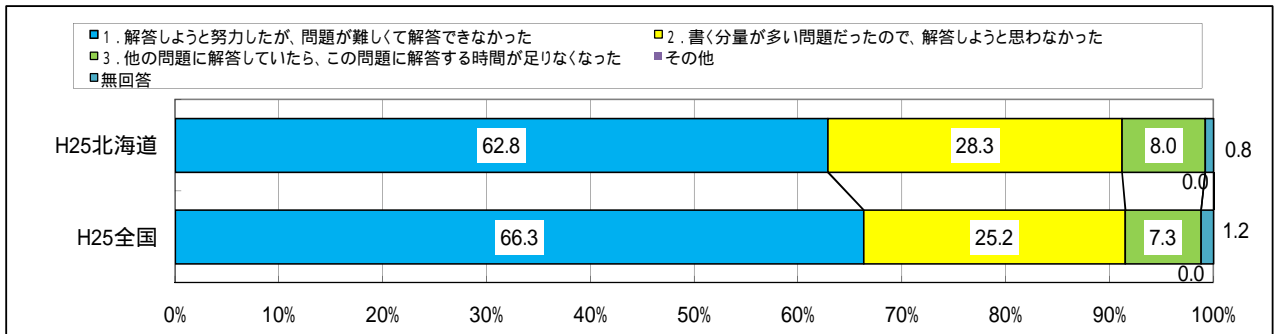
「(小)算数B - 4 - (1)・(中)数学B - 4 - (1)の問題について解答しなかった理由は何ですか」(解答しなかった児童生徒のみ)【新規】
(児童生徒 小 79、中 79)

「1. 解答しようとしたが、問題が難しく解答できなかった」と回答している児童生徒の割合が最も多く、全国と比べて、小学校調査において2.6ポイント高く、中学校調査において3.5ポイント低い。

小学校



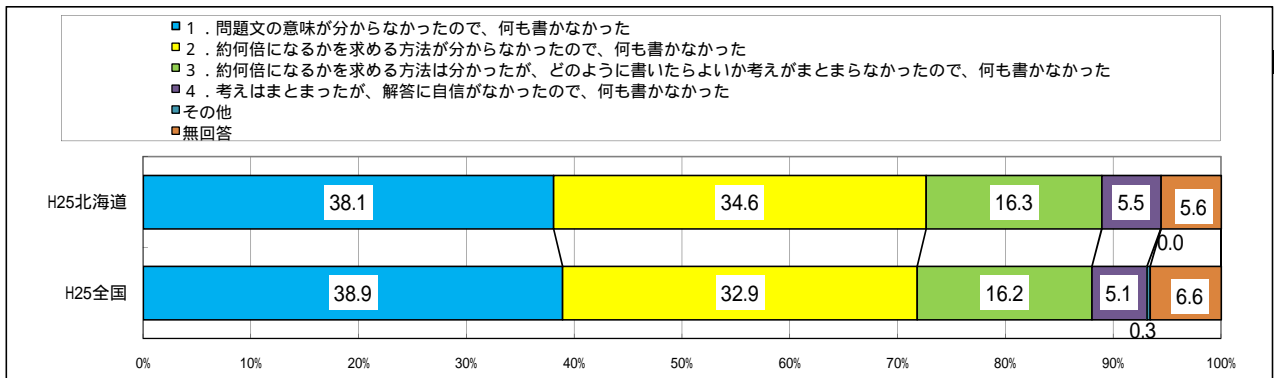
中学校



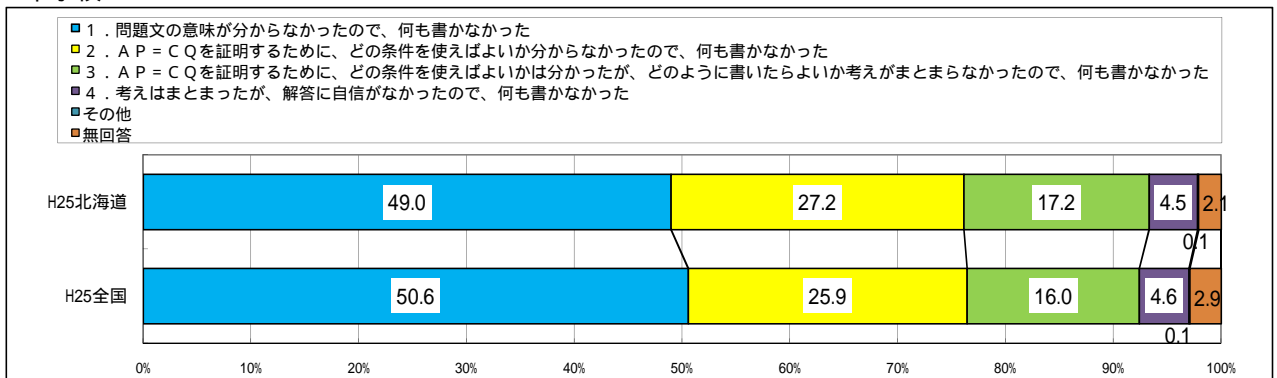
「(小)算数B - 4 - (1)・(中)数学B - 4 - (1)の問題に解答しようとしたとき、あなたはどのように考えましたか」(上記の質問に「難しく解答できなかった」と回答した児童生徒のみ)【新規】
(児童生徒 小 80、中 80)

「1. 問題文の意味が分からなかったので、何も書かなかった」と回答している児童生徒の割合が最も多く、全国と比べて、小学校調査において0.8ポイント低く、中学校調査において1.6ポイント低い。

小学校



中学校



小学校 算数B4(1)

4

平成23年(2011年)に行われたサッカー女子ワールドカップで、サッカー日本女子代表のなでしこジャパンが優勝しました。

(1) ひろきさんは、ワールドカップ後のなでしこリーグ(日本女子サッカーリーグ)の試合の観客数が増えたのではないかと考えました。

そこで、あるサッカー場で行われた、平成23年のなでしこリーグの試合の観客数を調べ、下の表にまとめました。

サッカー日本女子代表
なでしこジャパンが
ワールドカップで
優勝した際の写真

あるサッカー場の試合数と観客数

	試合数 (試合)	観客数の合計 (人)	試合あたりの観客数 (人)
ワールドカップ前	2	約 2200	約 1100
ワールドカップ後	3	約 33000	

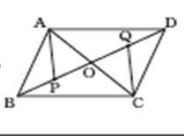
ワールドカップ後の1試合あたりの観客数は、ワールドカップ前の1試合あたりの観客数の約何倍になっていますか。求め方を式や言葉を使って書きましよう。また、答えも書きましよう。

中学校 数学B4(1)

4 悠斗さんは、次の問題を考えています。

問題

右の図のように、平行四辺形ABCDの対角線の交点をOとし、線分OB、OD上に、BP=DQとなる点P、Qをそれぞれとります。このとき、AP=CQとなることを証明しなさい。



次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

(1) 悠斗さんは、次のような証明の方針1を考えました。この証明の方針1にもとづいて、AP=CQとなることを証明することができます。

証明の方針1

- ① AP=CQを証明するためには、 $\triangle ABP \equiv \triangle CDQ$ を示せばよい。
- ② $\triangle ABP$ と $\triangle CDQ$ の辺や角について、等しいことがわかるものを探せばよい。まず、平行四辺形ABCDの性質から、 $AB=CD$ がわかるし、仮定から、 $BP=DQ$ もわかっている。
- ③ ②を使うと、 $\triangle ABP \equiv \triangle CDQ$ が示せそうだ。

この証明の方針1にもとづいて、AP=CQとなることを証明しなさい。

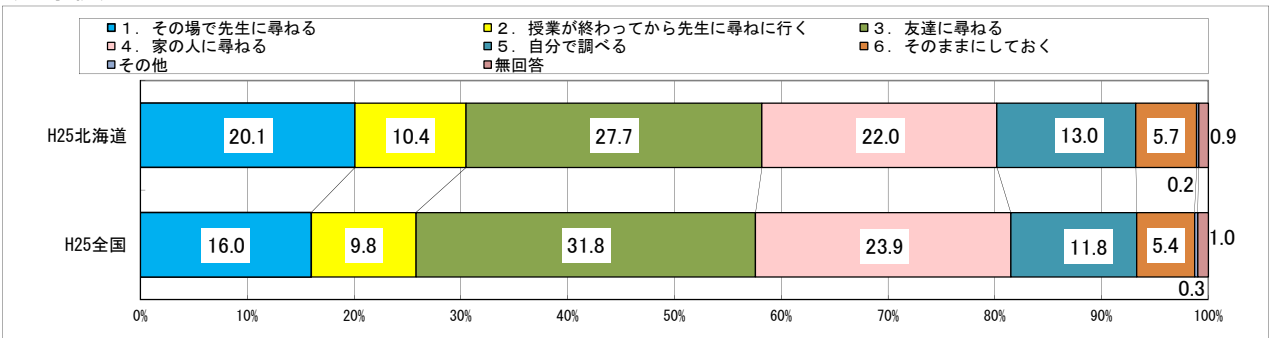
<学習に対する関心・意欲・態度(全般)>

○「授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか」【新規】

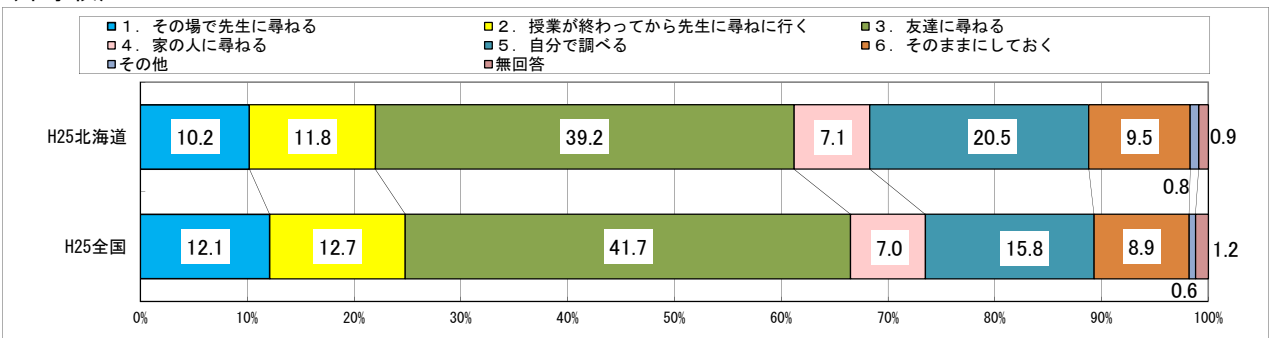
(児童生徒 小 Ⅲ61、中 Ⅲ62)

授業の中で分からないことがあったら、「1. その場で先生に尋ねる」、「2. 授業が終わってから先生に尋ねに行く」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において4.7ポイント高く、中学校調査において2.8ポイント低い。「3. 友達に尋ねる」と回答した児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において4.1ポイント低く、中学校調査において2.5ポイント低い。「4. 家の人に尋ねる」と回答した児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において1.9ポイント低く、中学校調査において0.1ポイント高い。「5. 自分で調べる」と回答した児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において1.2ポイント高く、中学校調査において4.7ポイント高い。「6. そのままにしておく」と回答した児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において0.3ポイント高く、中学校調査において0.6ポイント高い。

<小学校>



<中学校>



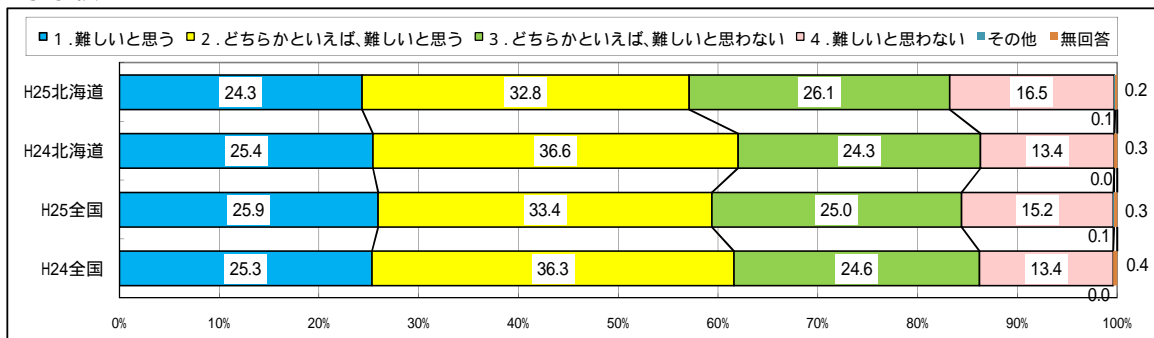
<学校の指導・取組>

「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか」

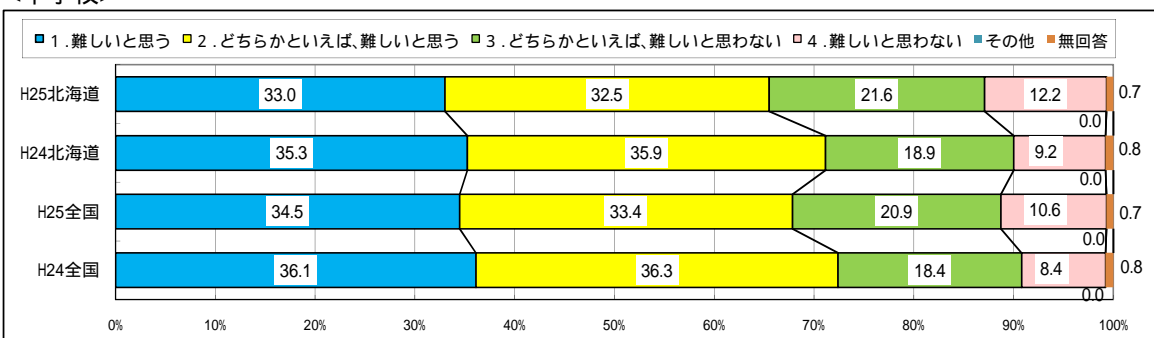
(児童生徒 小 52・ 51・ 60、中 52・ 51・ 61)

「1. 難しいと思う」、「2. どちらかといえば、難しいと思う」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において4.9ポイント低く、中学校調査において5.7ポイント低い。全国と比べて、小学校調査において2.2ポイント低く、中学校調査において2.4ポイント低い。

<小学校>



<中学校>

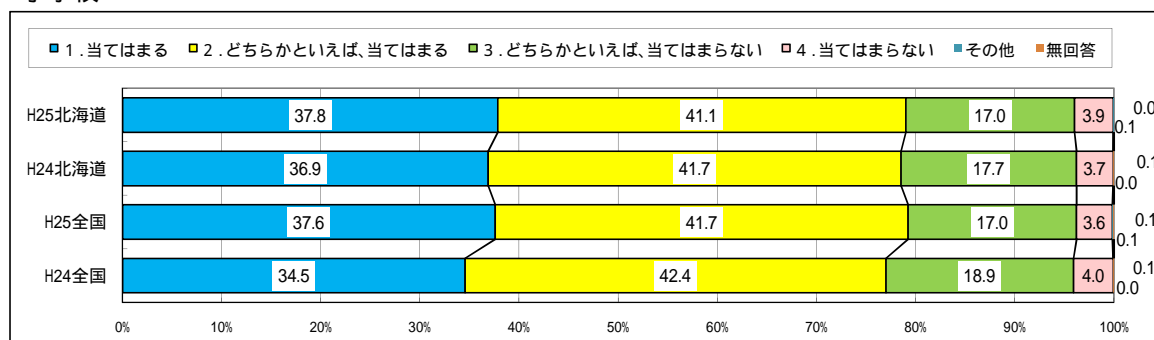


「普段の授業では、学級の友達との間(生徒の間)で話し合う活動をよく行っていると思いますか」

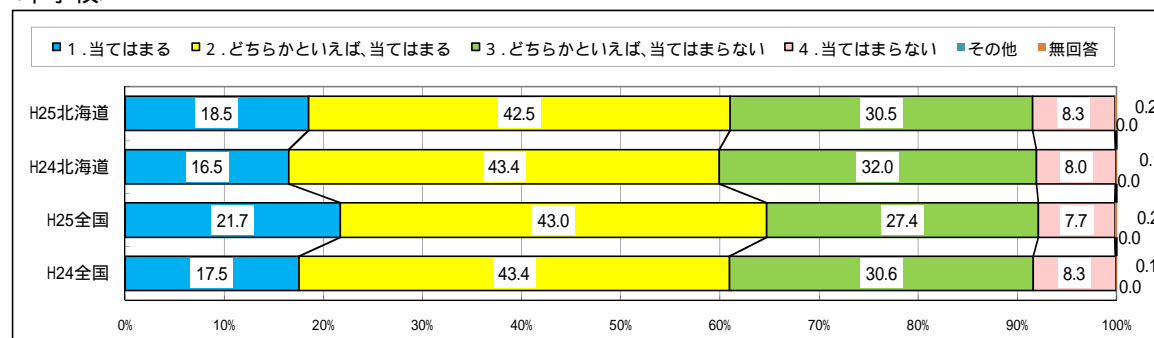
(児童生徒 小 50・ 48・ 56、中 50・ 48・ 57)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において0.3ポイント高く、中学校調査において1.1ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において0.4ポイント低く、中学校調査において3.7ポイント低い。

<小学校>



<中学校>

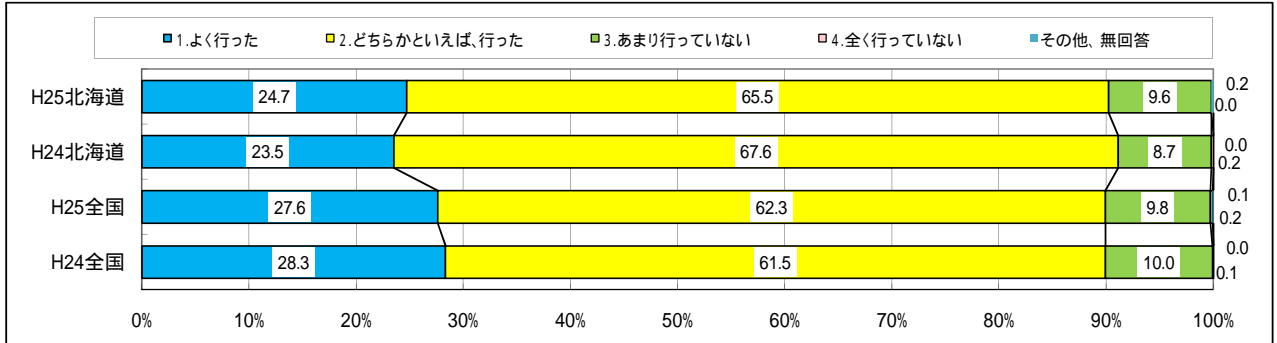


「調査対象学年(小6・中3)の児童生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか」

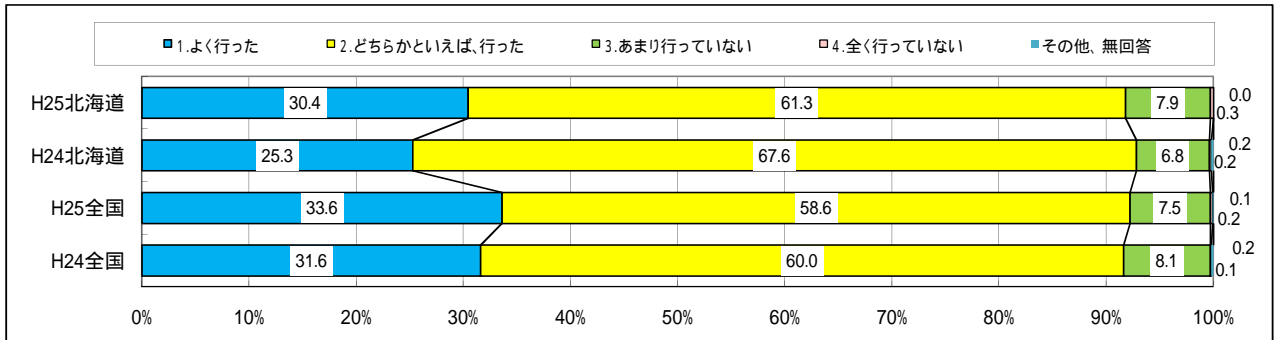
(学校 小74、中67)

「1.よく行った」と回答している学校の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において1.2ポイント高く、中学校調査において5.1ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において2.9ポイント低く、中学校調査において3.2ポイント低い。

小学校



中学校

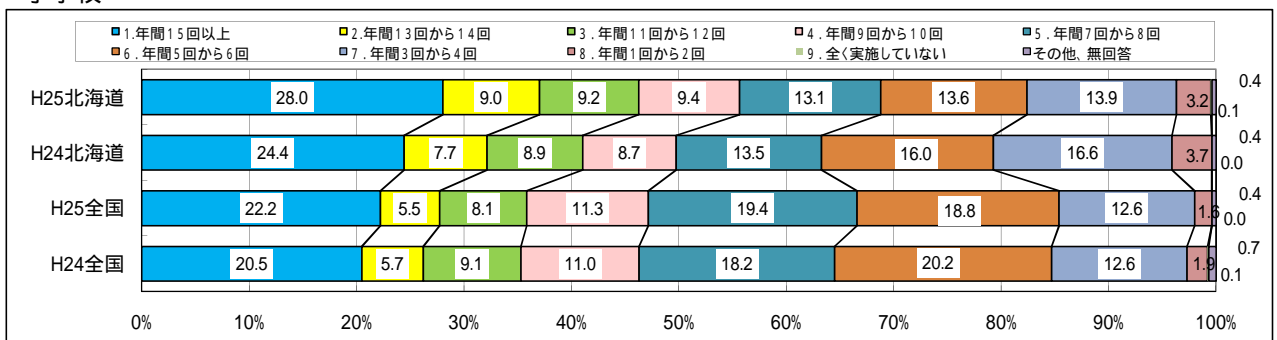


「授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか」

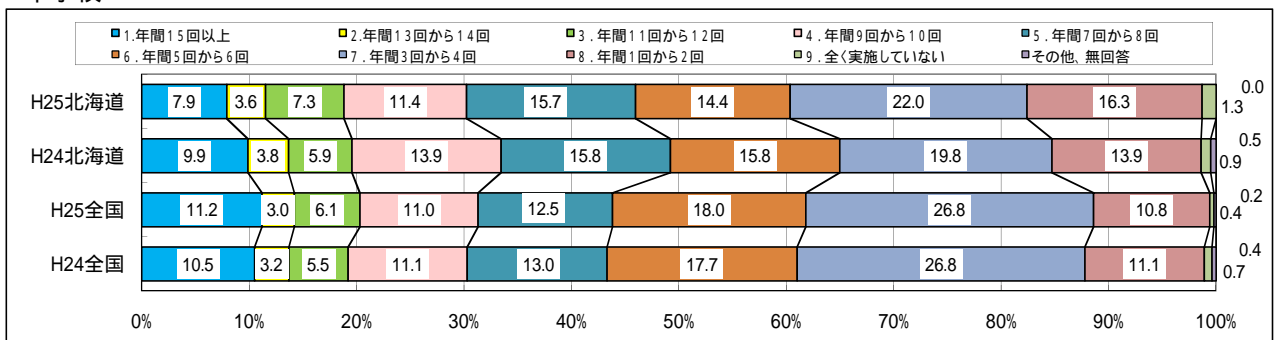
(学校 小111、中100)

前年度までに7回以上実施した学校の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において5.5ポイント高く、中学校調査において3.4ポイント低い。全国と比べて、小学校調査において2.2ポイント高く、中学校調査において2.1ポイント高い。

小学校



中学校

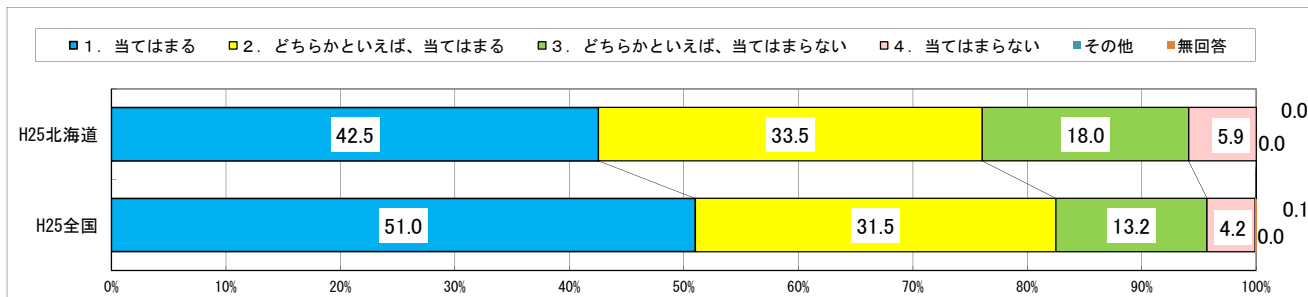


○「普段の授業では、はじめに授業の目標(めあて・ねらい)が示されていると思いますか」【新規】

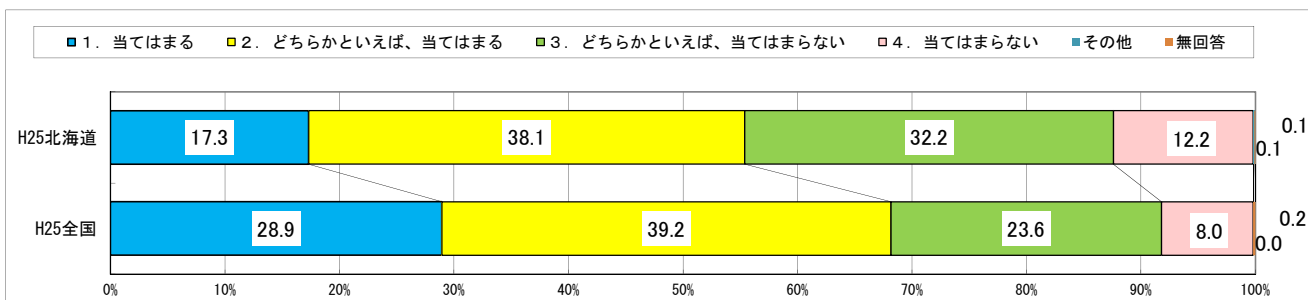
(児童生徒 小Ⅲ57、中Ⅲ58)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において6.5ポイント低く、中学校調査において12.7ポイント低い。

〈小学校〉



〈中学校〉

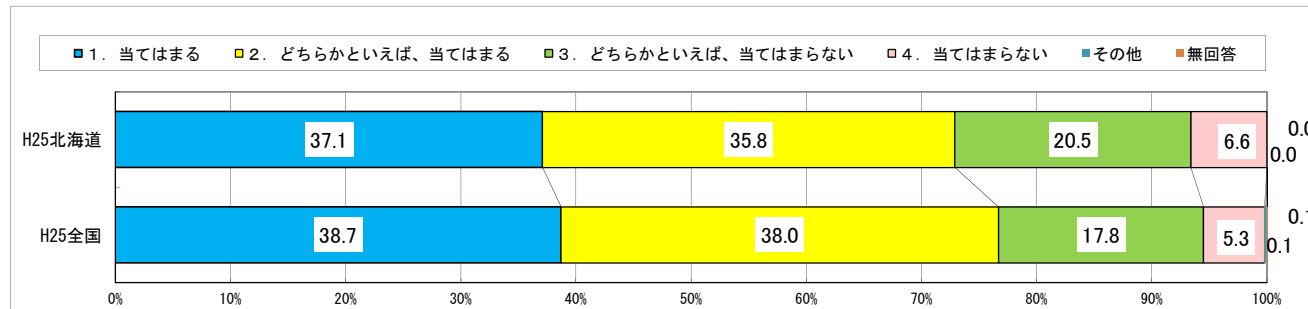


○「普段の授業では、最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか」【新規】

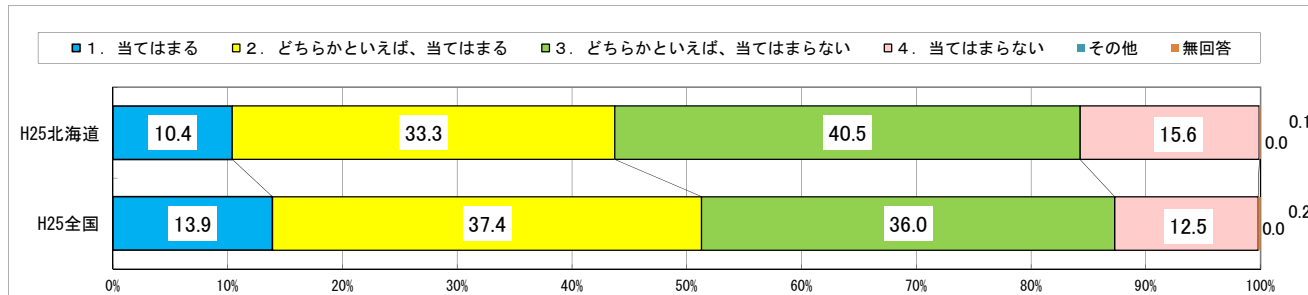
(児童生徒 小Ⅲ58、中Ⅲ59)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において3.8ポイント低く、中学校調査において7.6ポイント低い。

〈小学校〉



〈中学校〉

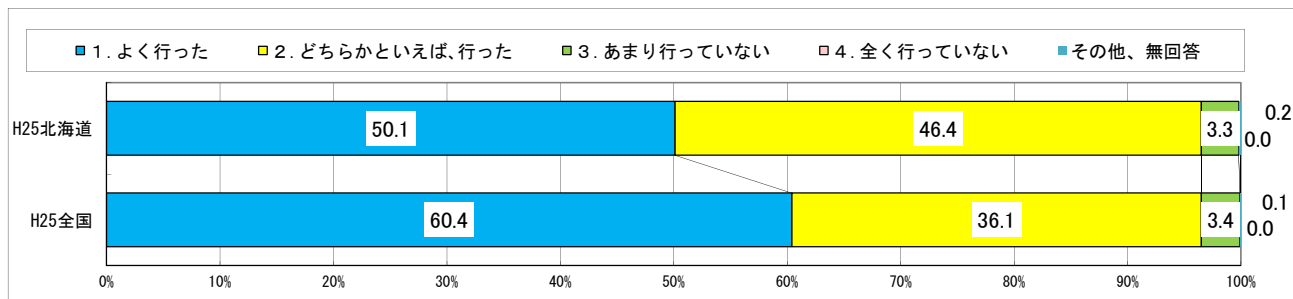


○「調査対象学年(小6・中3)の児童生徒に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか」【新規】

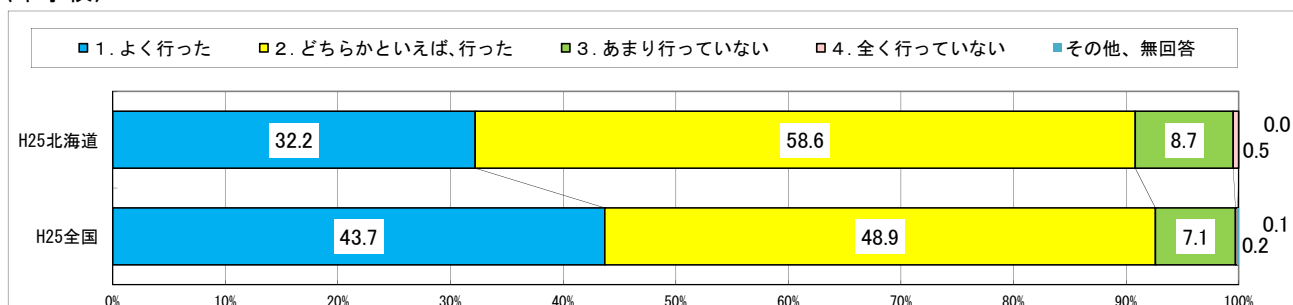
(学校 小35、中29)

「1. よく行った」と回答している学校の割合は、全国と比べて、小学校調査において10.3ポイント低く、中学校調査において11.5ポイント低い。

〈小学校〉



〈中学校〉

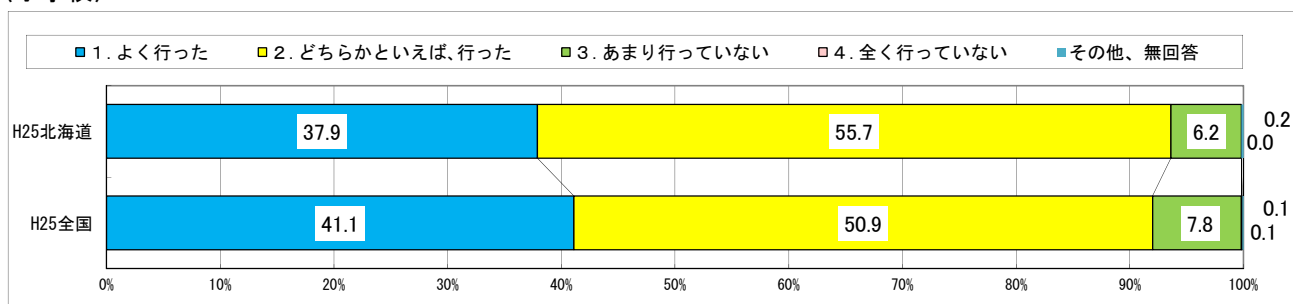


○「調査対象学年(小6・中3)の児童生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか」【新規】

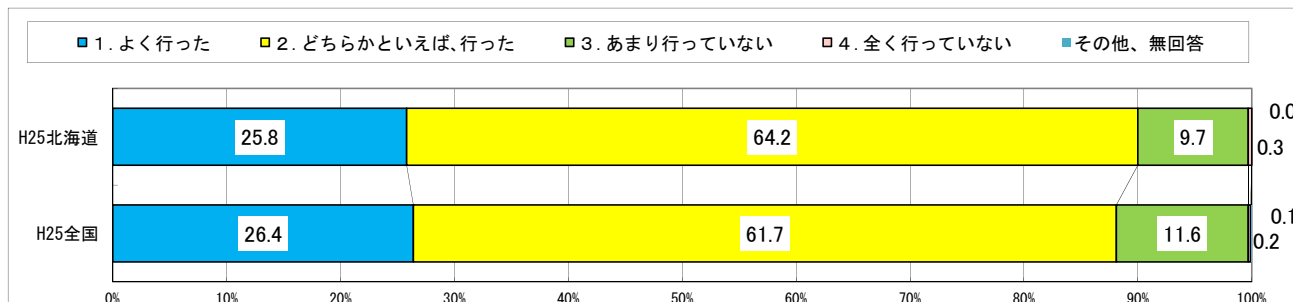
(学校 小36、中30)

「1. よく行った」と回答している学校の割合は、全国と比べて小学校調査において3.2ポイント低く、中学校調査において0.6ポイント低い。

〈小学校〉



〈中学校〉



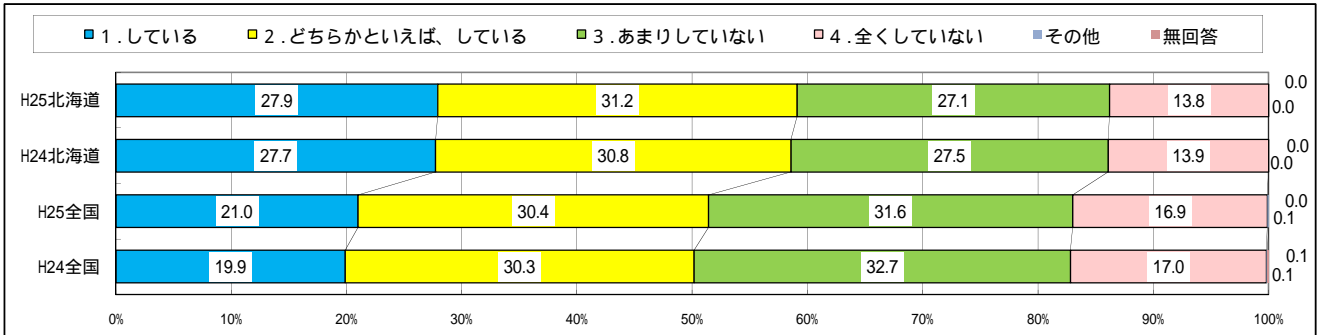
< 家庭学習 >

「家で、学校の授業の復習をしていますか」

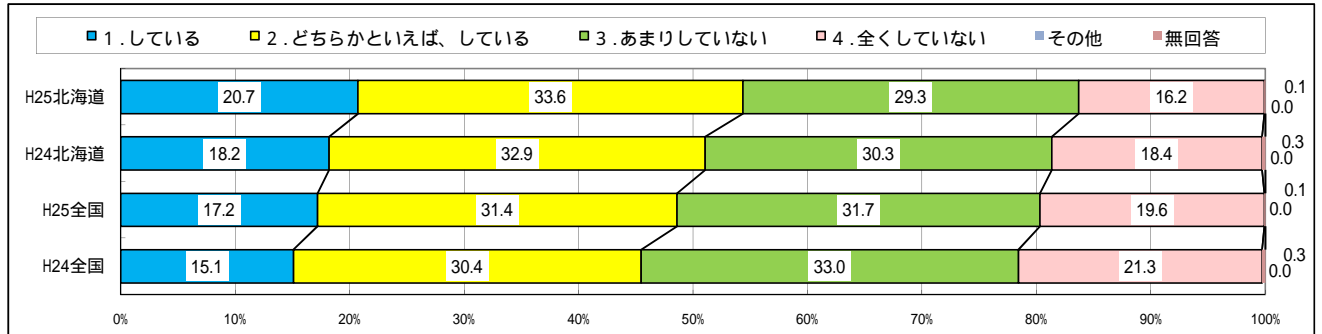
(児童生徒 小 32・ 27・ 37、中 32・ 27・ 37)

「1. している」、「2. どちらかといえば、している」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において0.6ポイント高く、中学校調査において3.2ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において7.7ポイント高く、中学校調査において5.7ポイント高い。

小学校



中学校

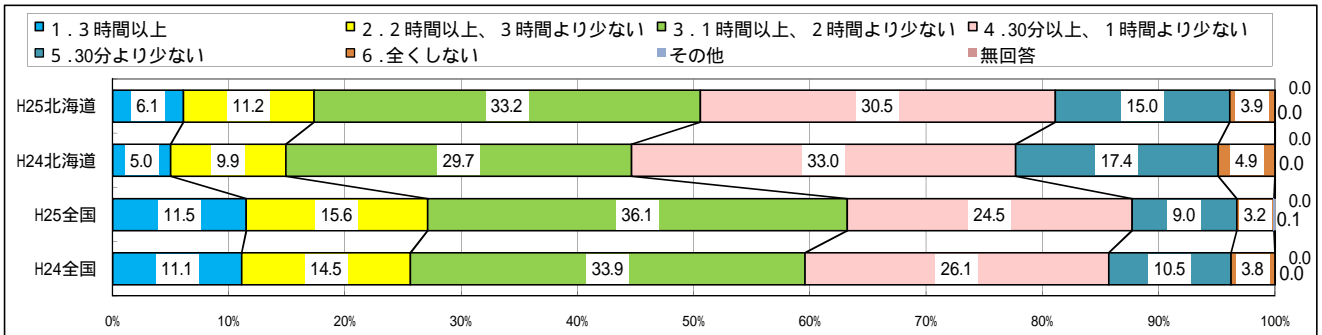


「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか」

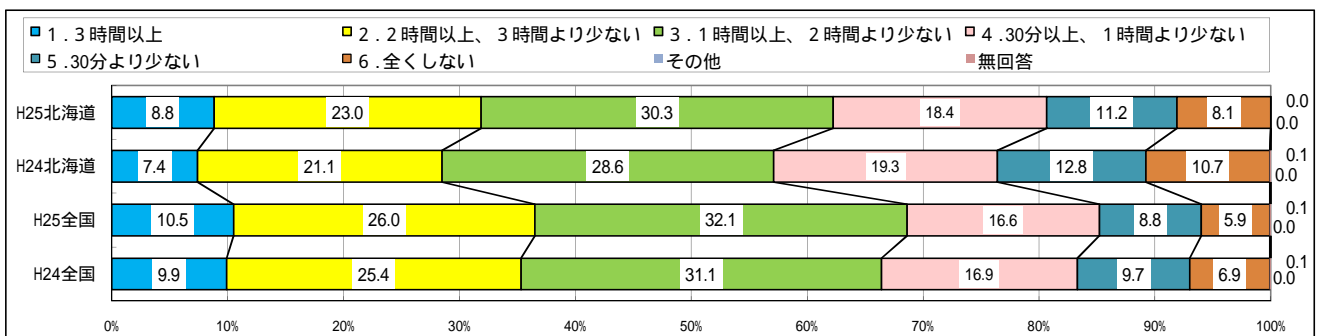
(児童生徒 小 15・ 13・ 23、中 15・ 13・ 23)

1時間以上勉強をする児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において5.9ポイント高く、中学校調査において5.0ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において12.7ポイント低く、中学校調査において6.5ポイント低い。

小学校



中学校

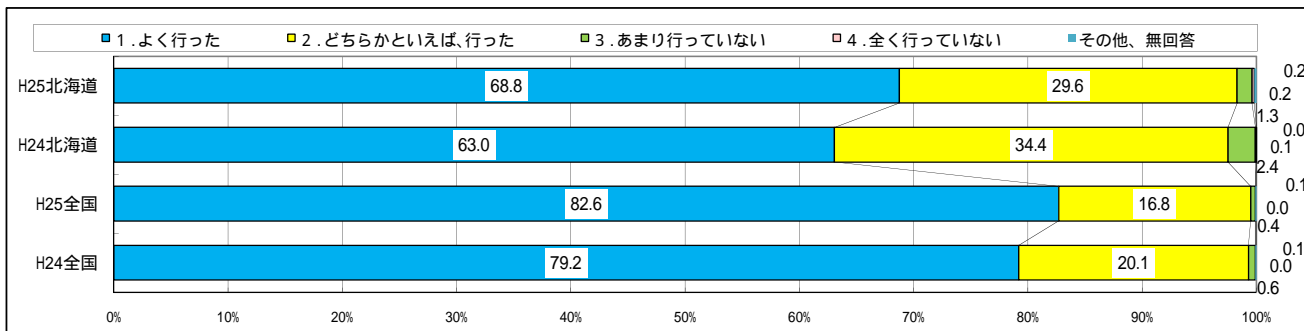


「調査対象学年(小6・中3)に対する国語の指導として、前年度までに家庭学習の課題(宿題)を与えましたか」

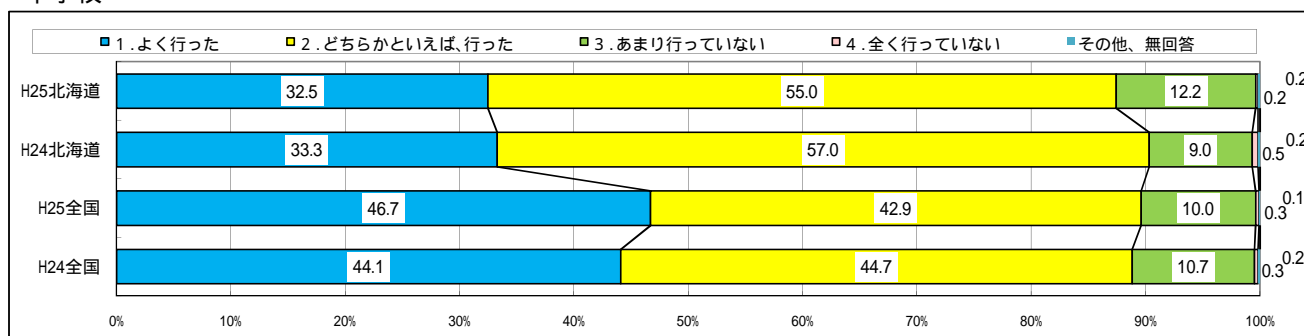
(学校 小95、中84)

「1.よく行った」と回答している学校の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において5.8ポイント高く、中学校調査において0.8ポイント低い。全国と比べて、小学校調査において13.8ポイント低く、中学校調査において14.2ポイント低い。

小学校



中学校

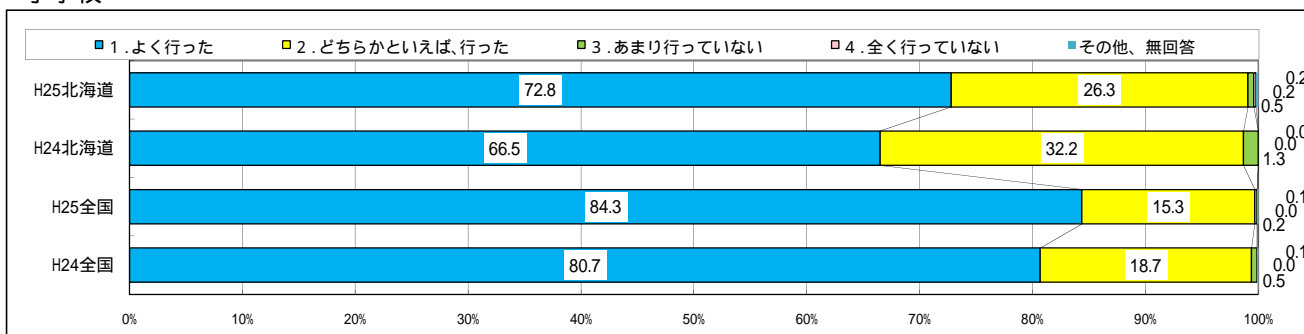


「調査対象学年(小6・中3)に対する算数・数学の指導として、前年度までに家庭学習の課題(宿題)を与えましたか」

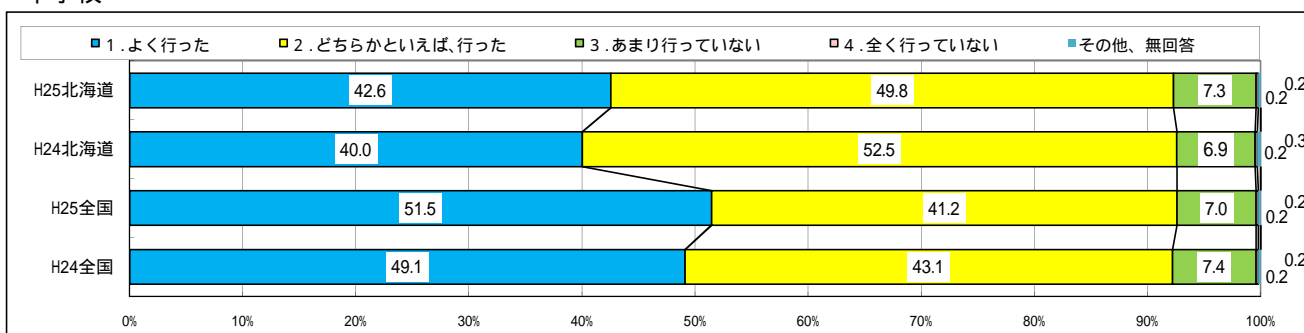
(学校 小99、中88)

「1.よく行った」と回答している学校の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において6.3ポイント高く、中学校調査において2.6ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において11.5ポイント低く、中学校調査において8.9ポイント低い。

小学校



中学校



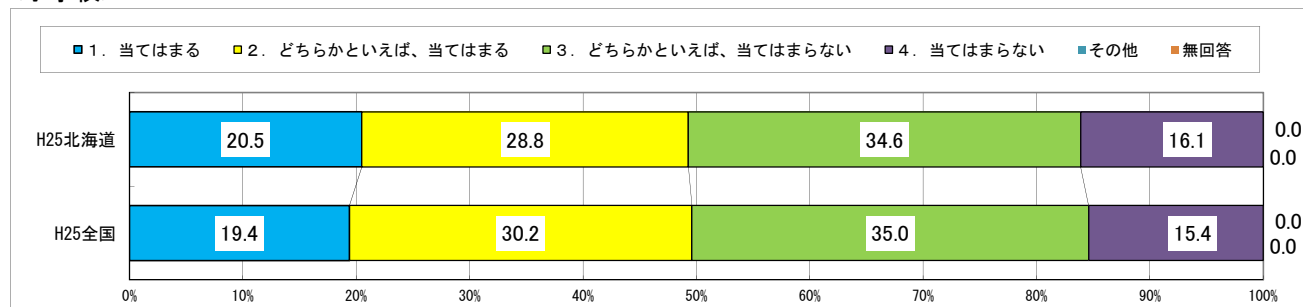
<コミュニケーション能力>

○「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか」【新規】

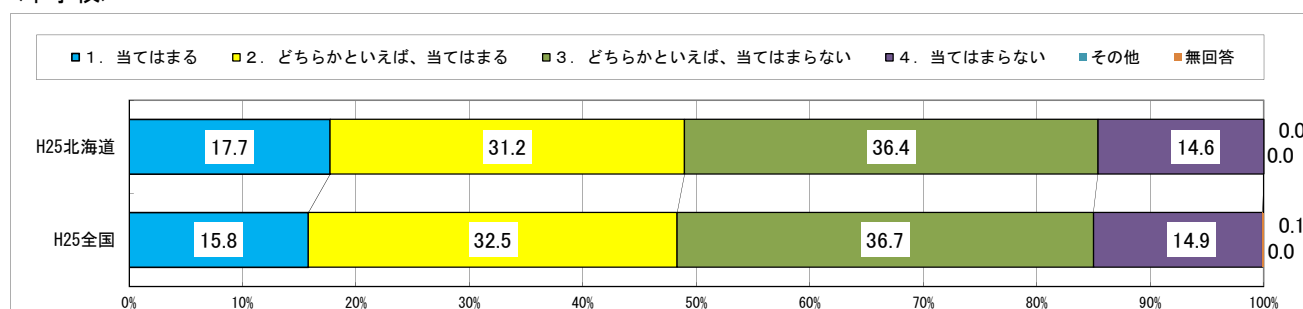
(児童生徒 小Ⅲ7、中Ⅲ7)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において0.3ポイント低く、中学校調査において0.6ポイント高い。

<小学校>



<中学校>

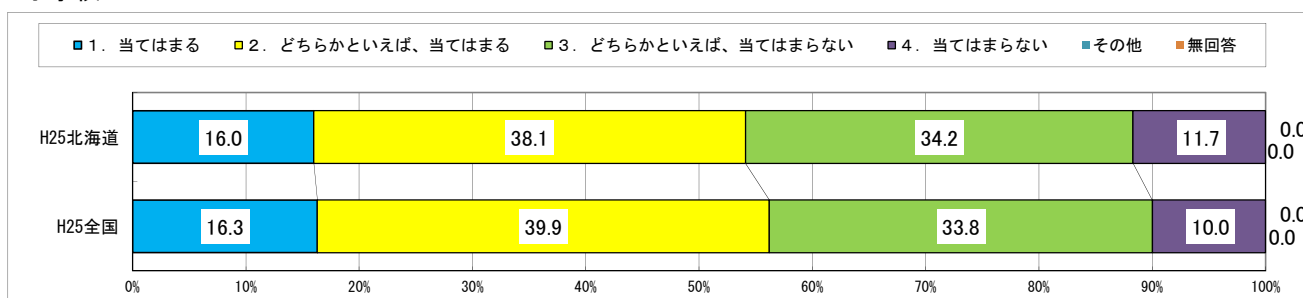


○「自分の行動や発言に自信を持っていますか」【新規】

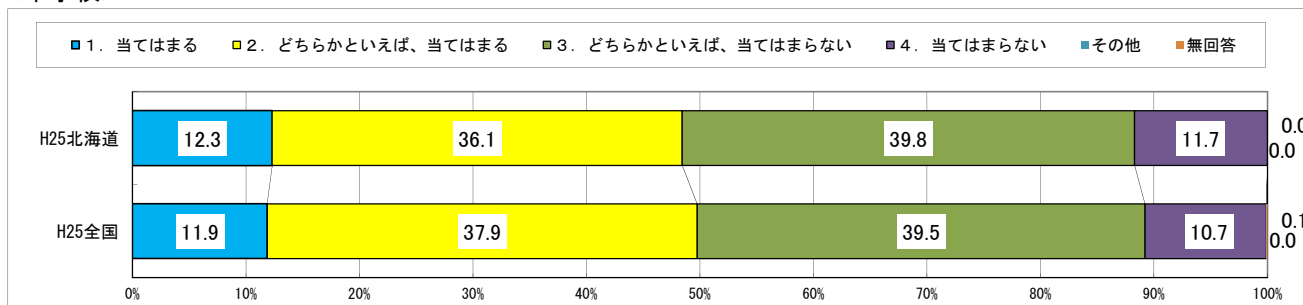
(児童生徒 小Ⅲ8、中Ⅲ8)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において2.1ポイント低く、中学校調査において1.4ポイント低い。

<小学校>



<中学校>

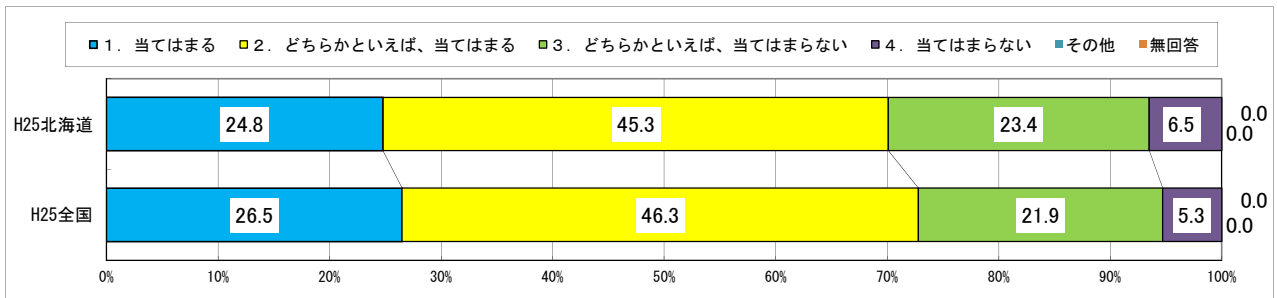


○ 「友達に伝えたいことをうまく伝えることができますか」【新規】

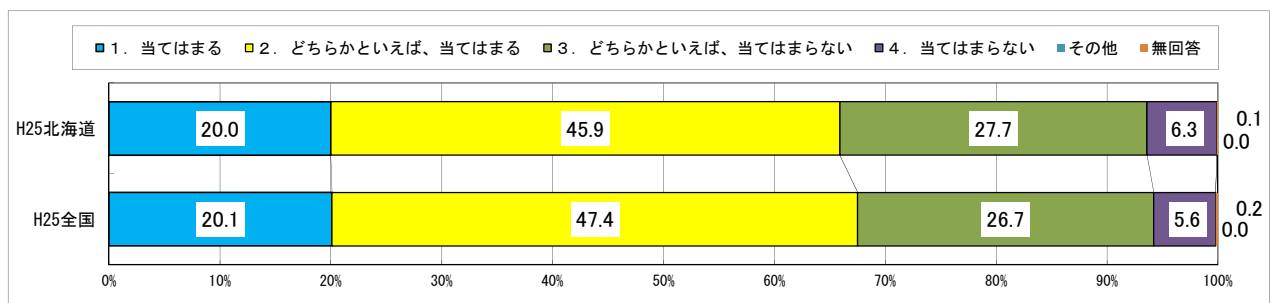
(児童生徒 小Ⅲ9、中Ⅲ9)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において2.7ポイント低く、中学校調査において1.6ポイント低い。

〈小学校〉



〈中学校〉

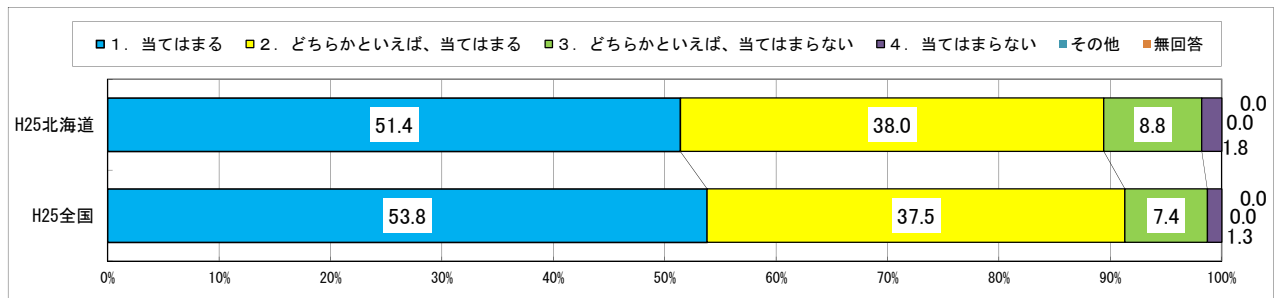


○ 「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか」【新規】

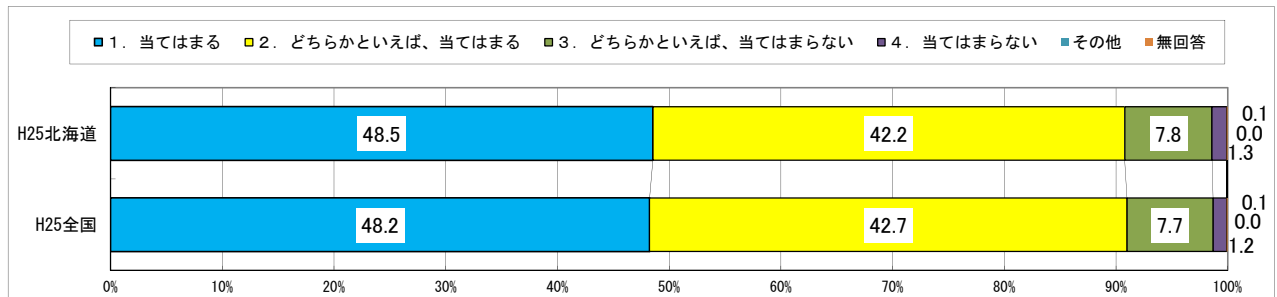
(児童生徒 小Ⅲ10、中Ⅲ10)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において1.9ポイント低く、中学校調査において0.2ポイント低い。

〈小学校〉



〈中学校〉



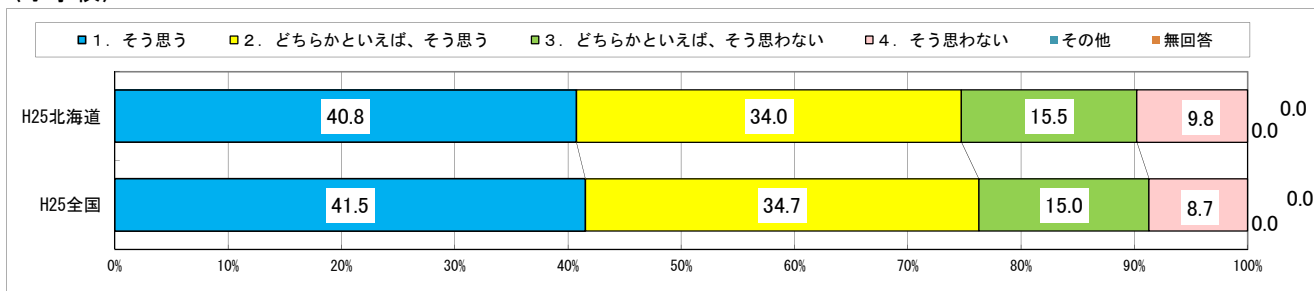
<グローバル人材の育成>

○「英語の学習は好きですか」【新規】

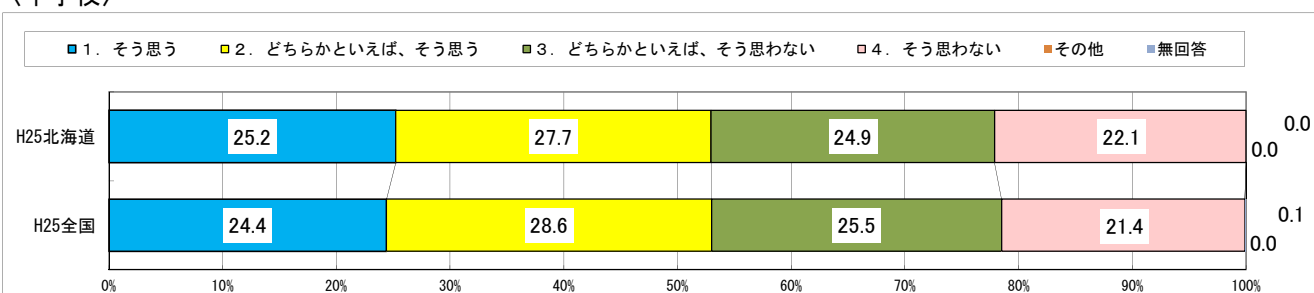
(児童生徒 小 I 40、中 I 40)

「1. そう思う」、「2. どちらかといえば、そう思う」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において1. 4ポイント低く、中学校調査において0. 1ポイント低い。

<小学校>



<中学校>

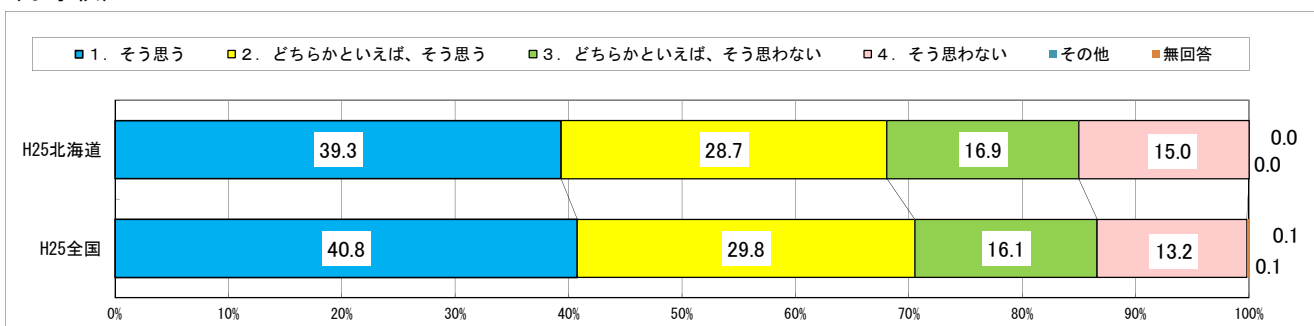


○「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思っていますか」【新規】

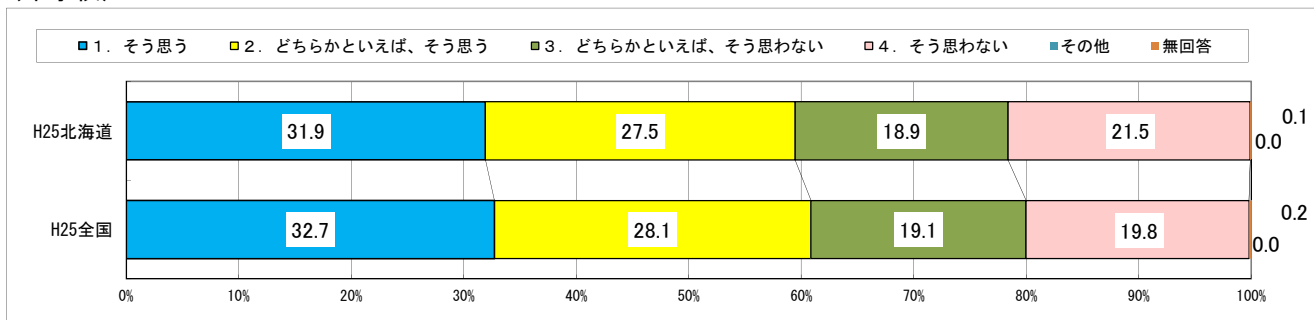
(児童生徒 小 I 42、中 I 42)

「1. そう思う」、「2. どちらかといえば、そう思う」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において2. 6ポイント低く、中学校調査において1. 4ポイント低い。

<小学校>



<中学校>

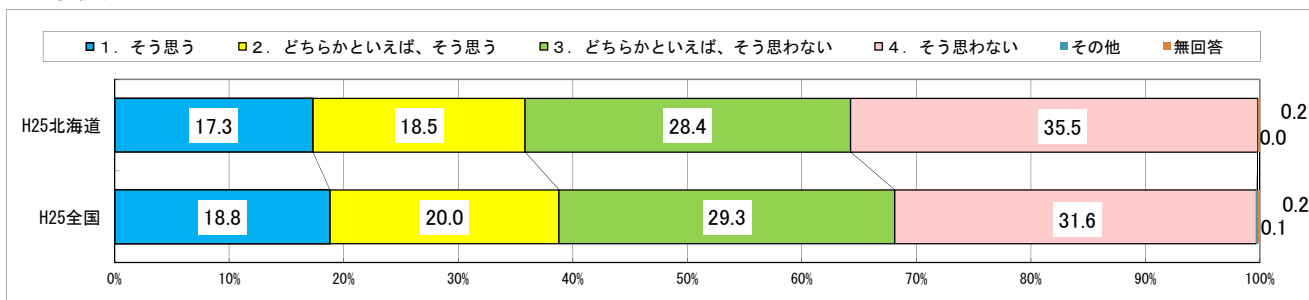


○「将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いたりしてみたいと思いますか」【新規】

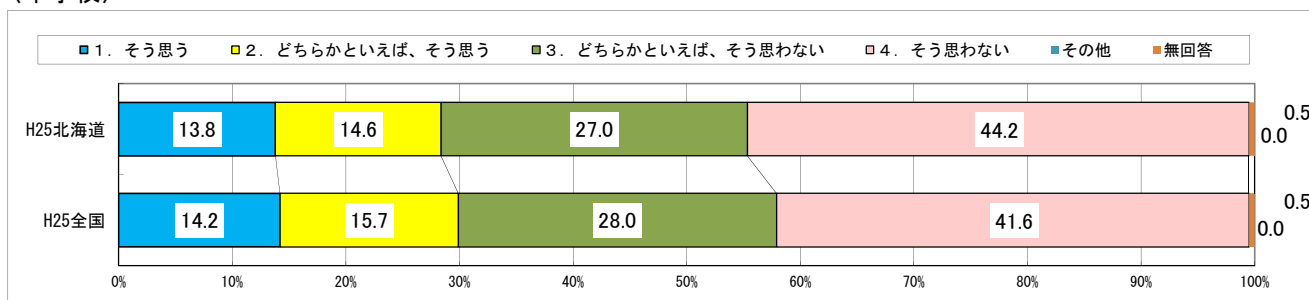
(児童生徒 小 I 43、中 I 43)

「1. そう思う」、「2. どちらかといえば、そう思う」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において3. 0ポイント低く、中学校調査において1. 5ポイント低い。

〈小学校〉



〈中学校〉

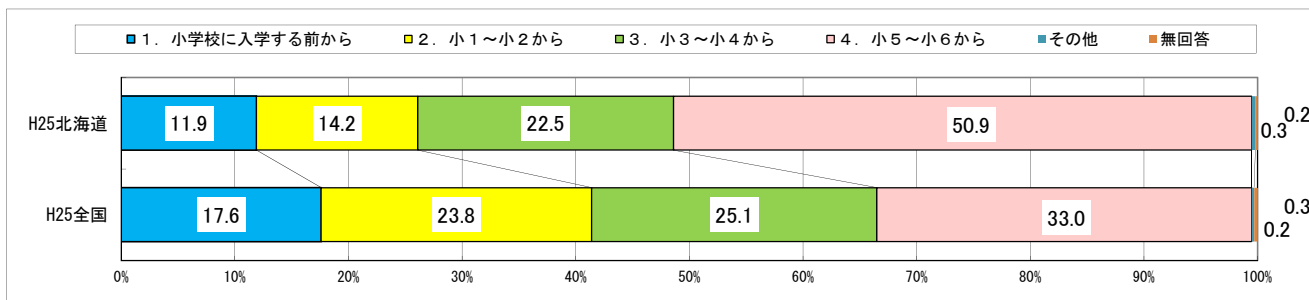


○「学校の授業や英会話教室で英語を学び始めたのはいつからですか」【新規】

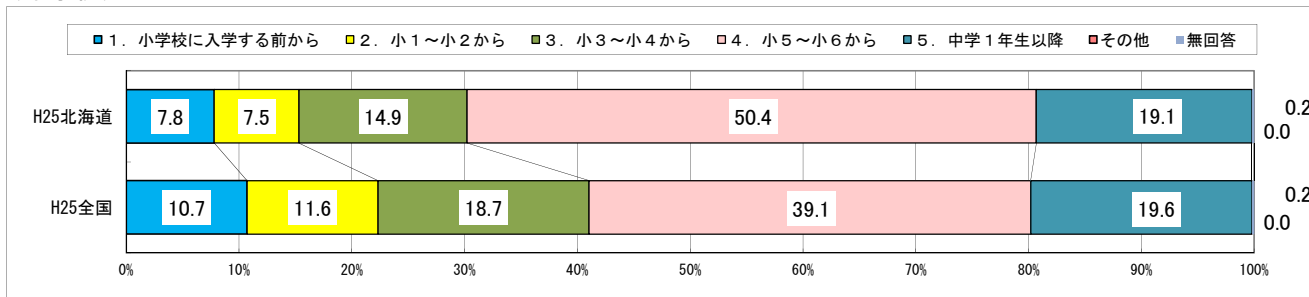
(児童生徒 小 I 41、中 I 41)

英語の学習を「1. 小学校に入学する前から」、「2. 小1～小2から」、「3. 小3～小4から」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において17. 9ポイント低く、中学校調査において10. 8ポイント低い。

〈小学校〉



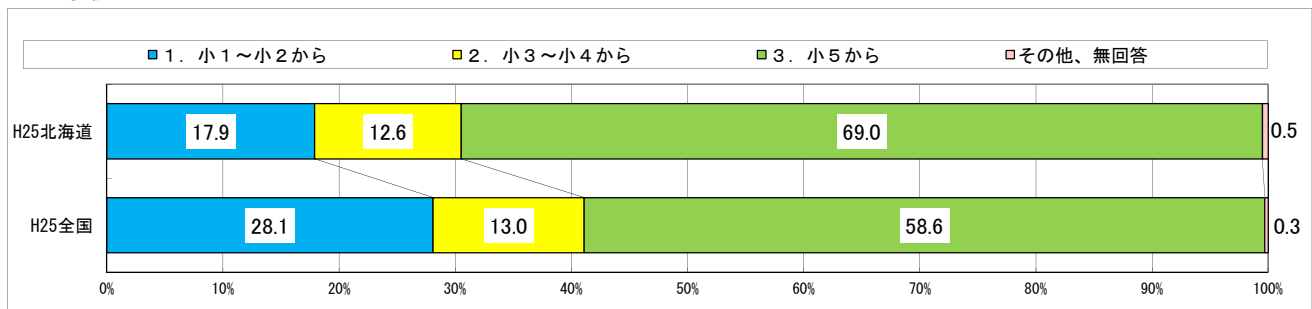
〈中学校〉



○「調査対象学年(小6)の児童に対して、いつから英語に関する指導を始めましたか」【新規】
(学校 小49)

「1. 小1～小2から」、「2. 小3～小4から」と回答している小学校の割合は、全国と比べて、10.6ポイント低い。

<小学校のみ>



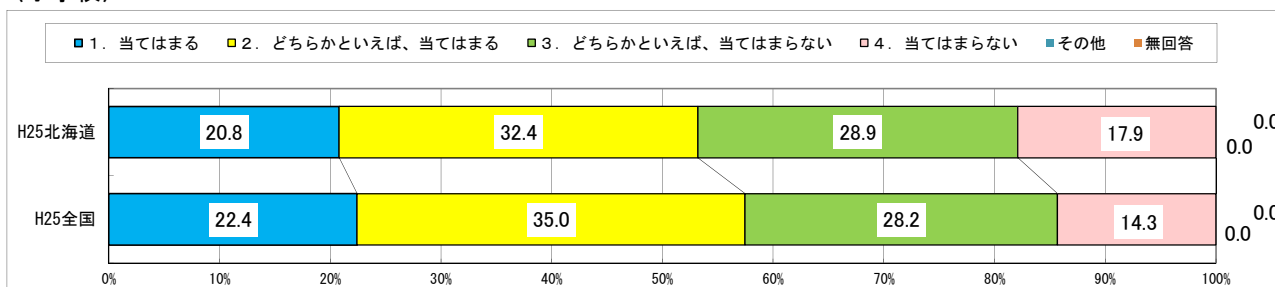
＜社会に対する興味・関心＞

○「地域や社会で起きている問題や出来事に関心がありますか」【新規】

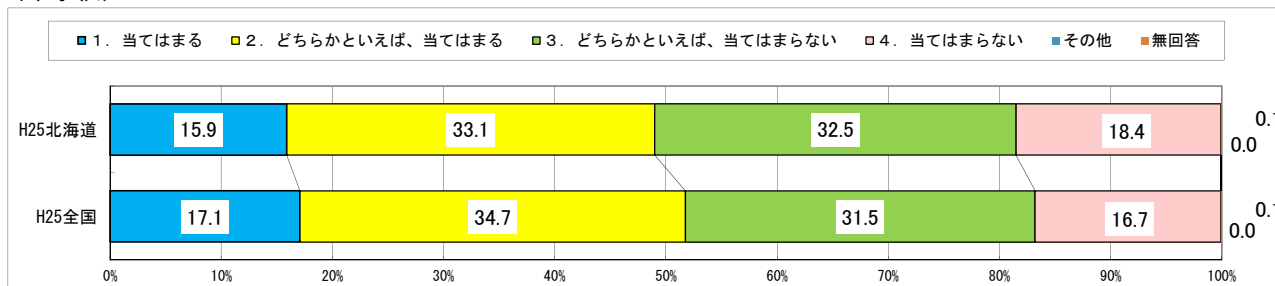
(児童生徒 小 I 38・II 32・III 42、中 I 38・II 32・III 43)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において4. 2ポイント低く、中学校調査において2. 8ポイント低い。

〈小学校〉



〈中学校〉

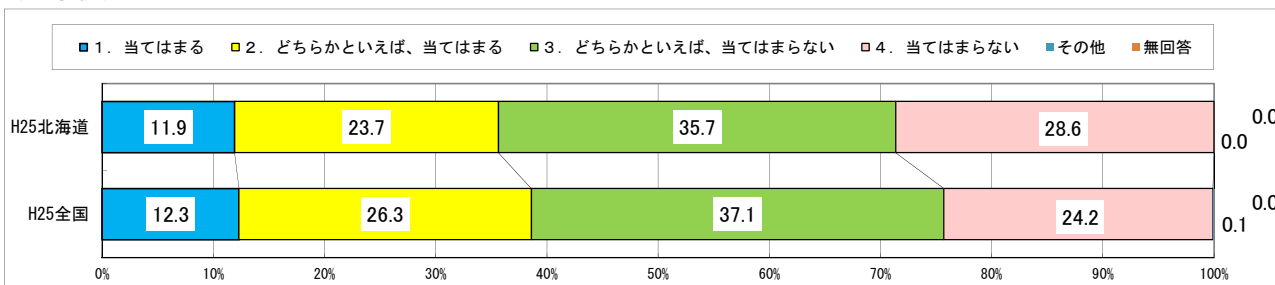


○「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」【新規】

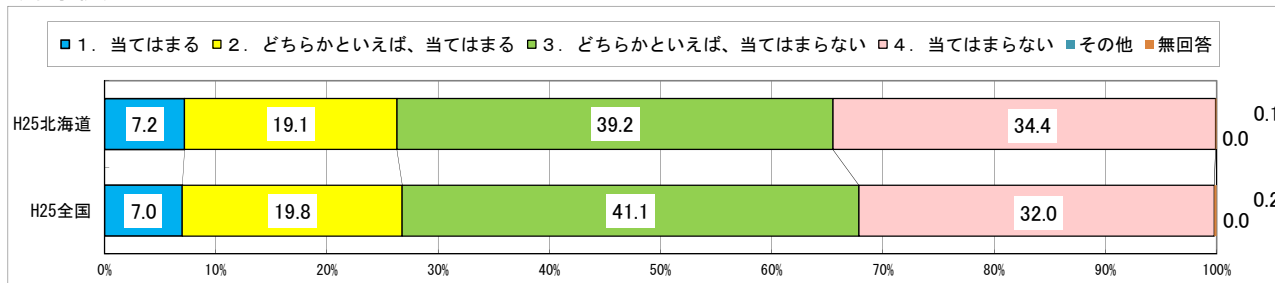
(児童生徒 小 I 39・II 33・III 43、中 I 39・II 33・III 44)

「1. 当てはまる」、「2. どちらかといえば、当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において3. 0ポイント低く、中学校調査において0. 5ポイント低い。

〈小学校〉



〈中学校〉

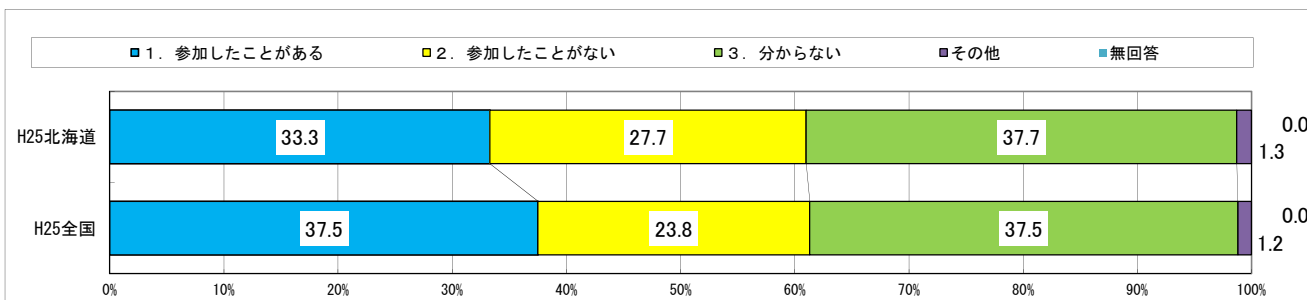


○「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」【新規】

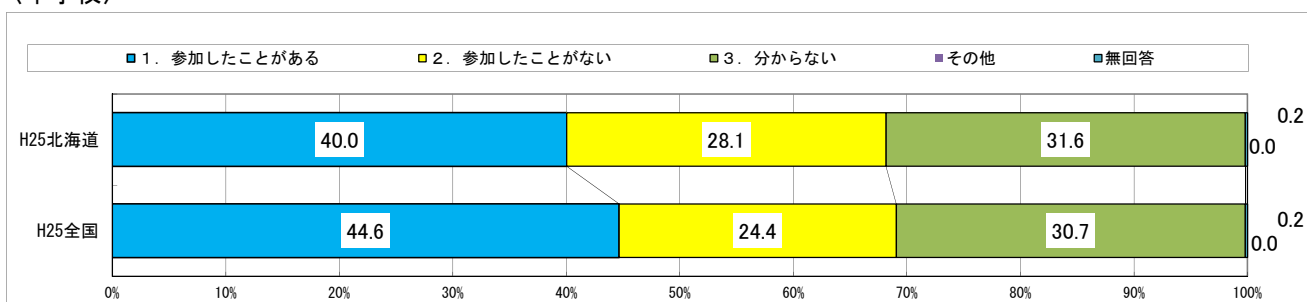
(児童生徒 小Ⅱ34、中Ⅱ34)

「1. 参加したことがある」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において4. 2ポイント低く、中学校調査において4. 6ポイント低い。

〈小学校〉



〈中学校〉

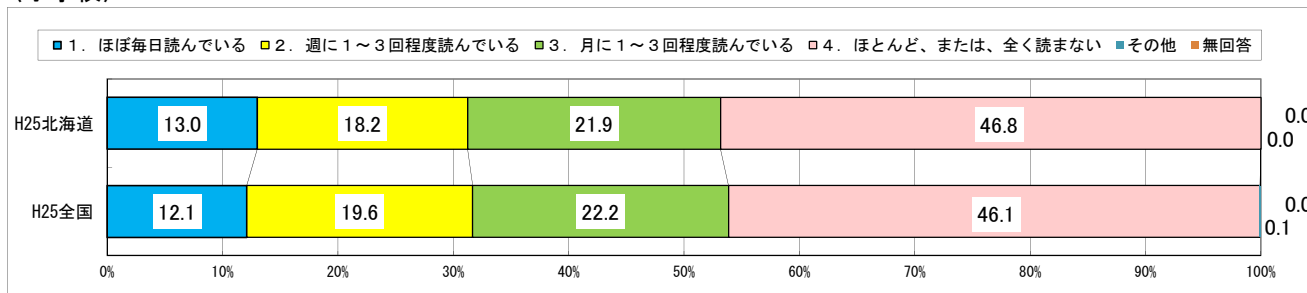


○「新聞を読んでいますか」【新規】

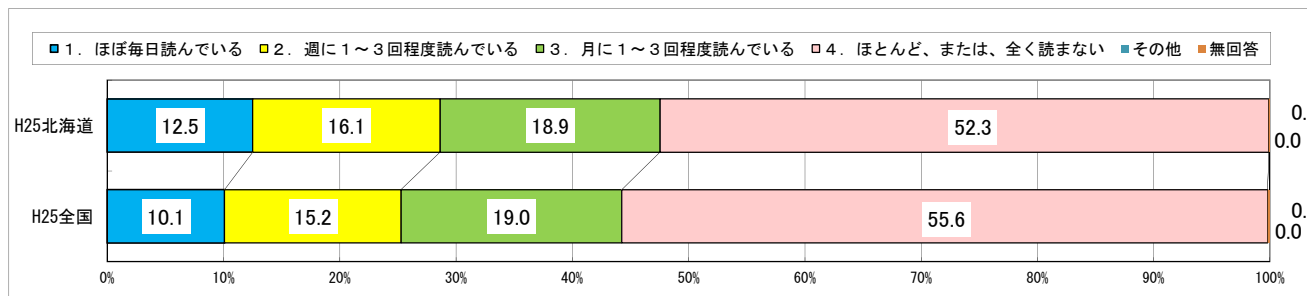
(児童生徒 小Ⅱ35、中Ⅱ35)

「1. ほぼ毎日読んでいる」、「2. 週に1～3回程度読んでいる」と回答している児童生徒の割合は、全国と比べて、小学校調査において0. 5ポイント低く、中学校調査において3. 3ポイント高い。

〈小学校〉



〈中学校〉



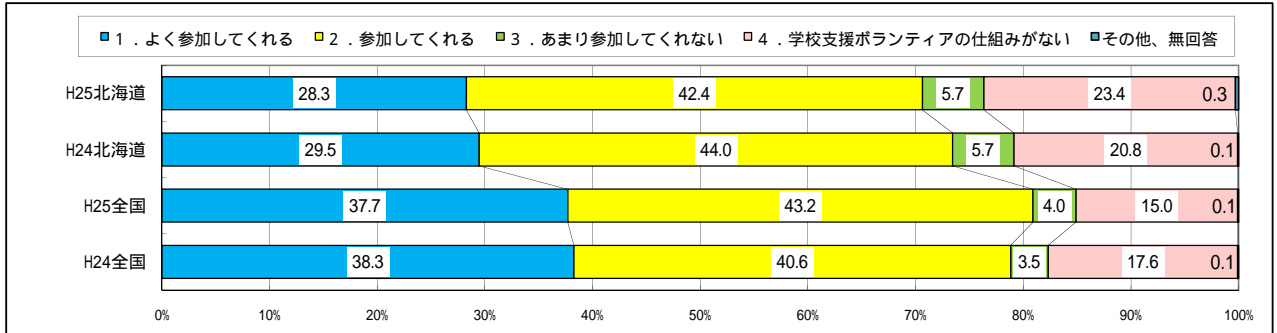
< 地域との関わり >

「学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者等が様々な活動に参加してくれますか」

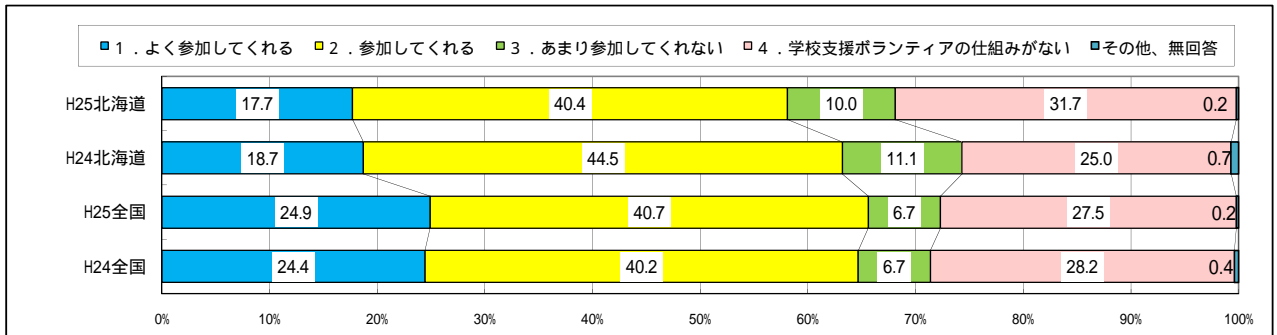
(学校 小92、中81)

「1.よく参加してくれる」、「2.参加してくれる」と回答している学校の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において2.8ポイント低く、中学校調査において5.1ポイント低い。全国と比べて、小学校調査において10.2ポイント低く、中学校調査において7.5ポイント低い。

小学校



中学校

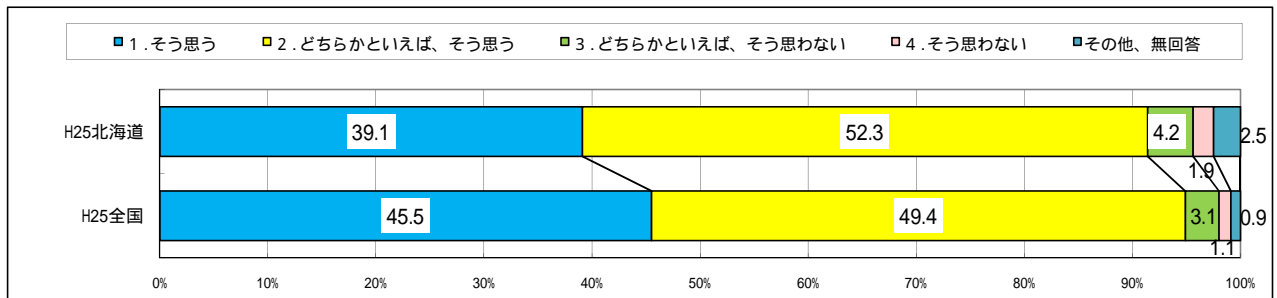


「保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか」
【新規】

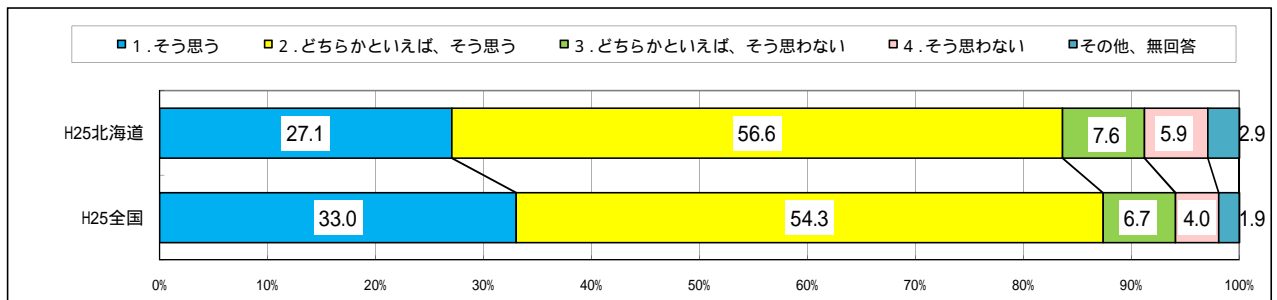
(学校 小93、中82)

「1.そう思う」と回答している学校の割合は、全国と比べて、小学校調査において6.4ポイント低く、中学校調査において5.9ポイント低い。

小学校



中学校

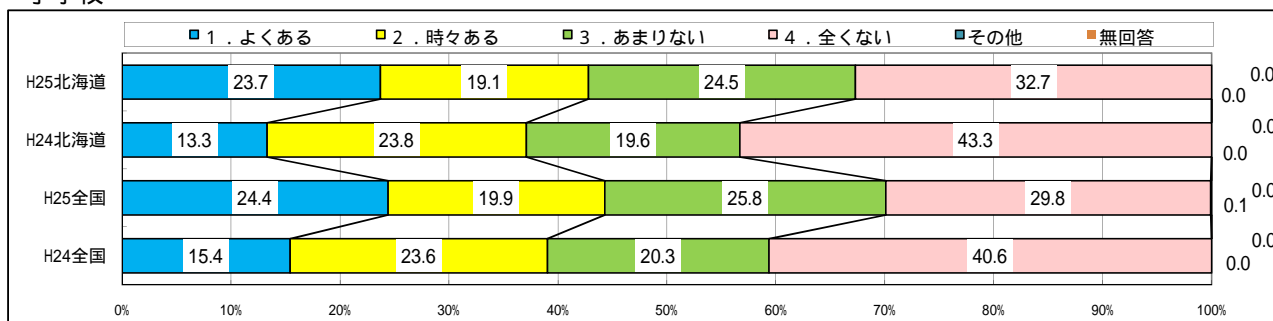


「地域の大人(学校や塾・習い事の先生を除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか」

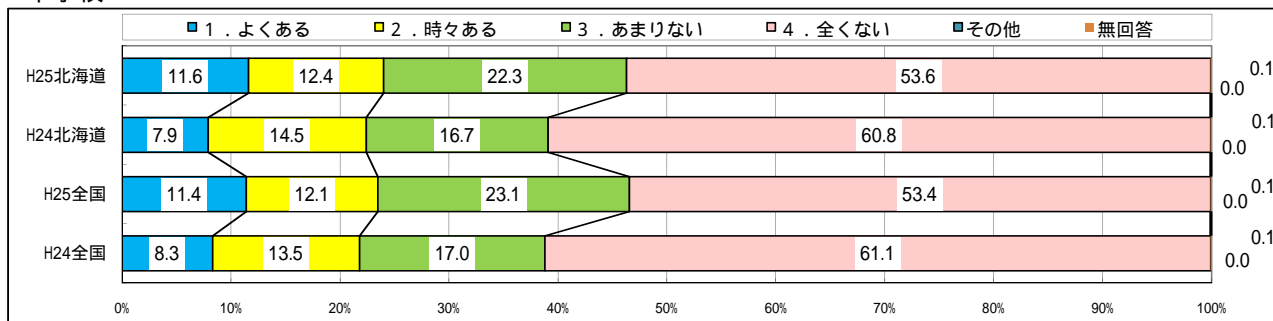
(児童生徒 小 37、中 37)

「1.よくある」、「2.時々ある」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において5.7ポイント高く、中学校調査において1.6ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において1.5ポイント低く、中学校調査において0.5ポイント高い。

小学校



中学校



24年度調査では、「学校や塾の先生や家の人以外の地域の大人と一緒に遊んだり、勉強を教えてもらったりすることがありますか」と質問しており、質問文が異なる。

24年度調査において、「たまにある」と回答した児童生徒については「時々ある」に、「ほとんどない」と回答した児童生徒については「全くない」に分類して集計している。

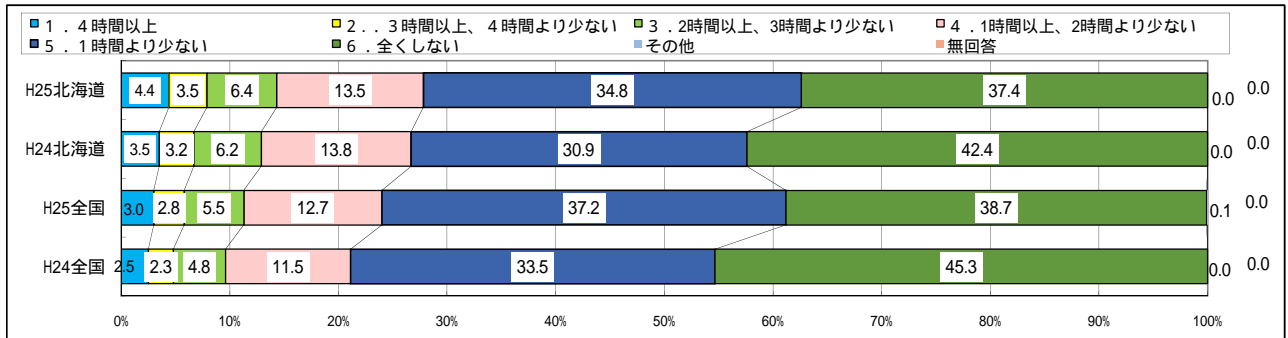
<生活習慣>

「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、インターネット(携帯電話やスマートフォンを使う場合含む)をしますか」

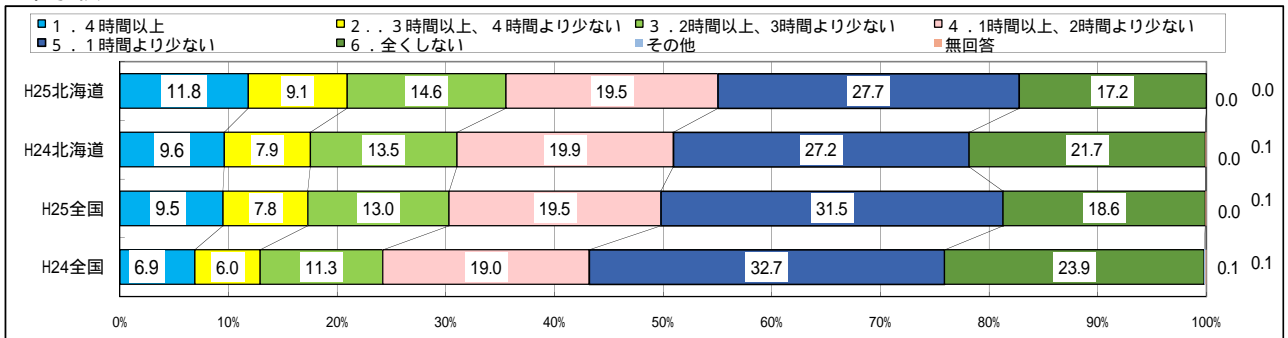
(児童生徒 小 13、中 13)

1日当たり1時間以上すると回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において1.1ポイント高く、中学校調査において4.1ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において3.8ポイント高く、中学校調査において5.2ポイント高い。

小学校



中学校

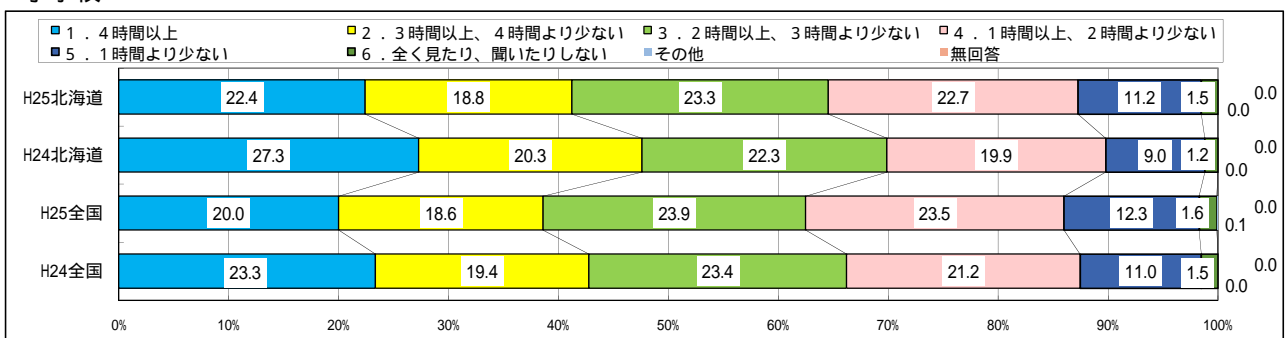


「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲーム除く)」

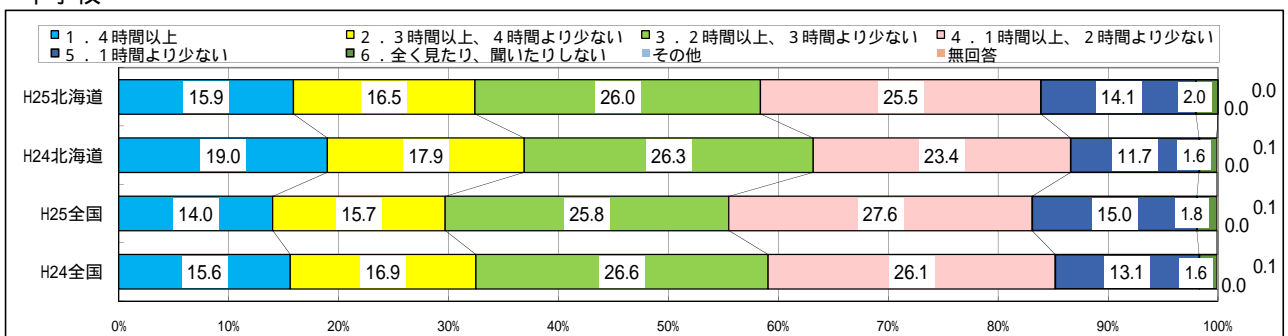
(児童生徒 小 11・11・21、中 11・11・21)

1日当たり3時間以上すると回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において6.4ポイント低く、中学校調査において4.5ポイント低い。全国と比べて、小学校調査において2.6ポイント高く、中学校調査において2.7ポイント高い。

小学校



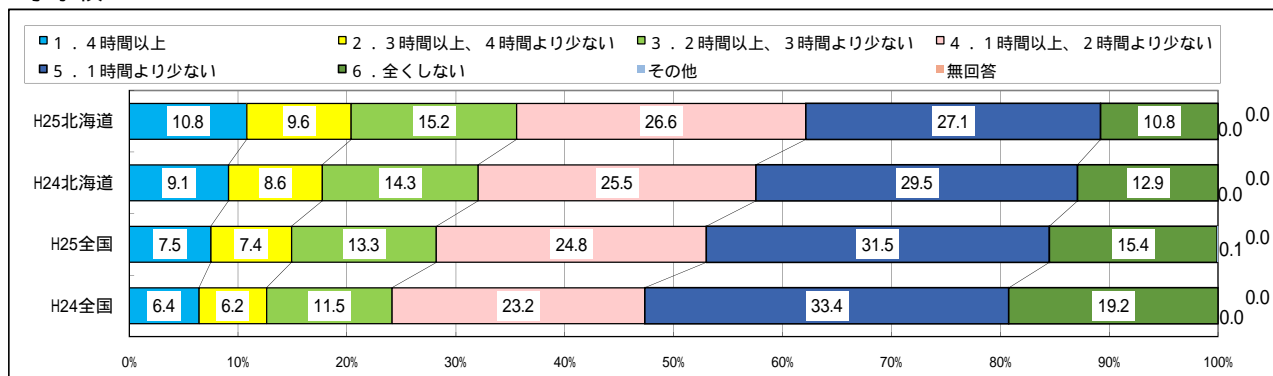
中学校



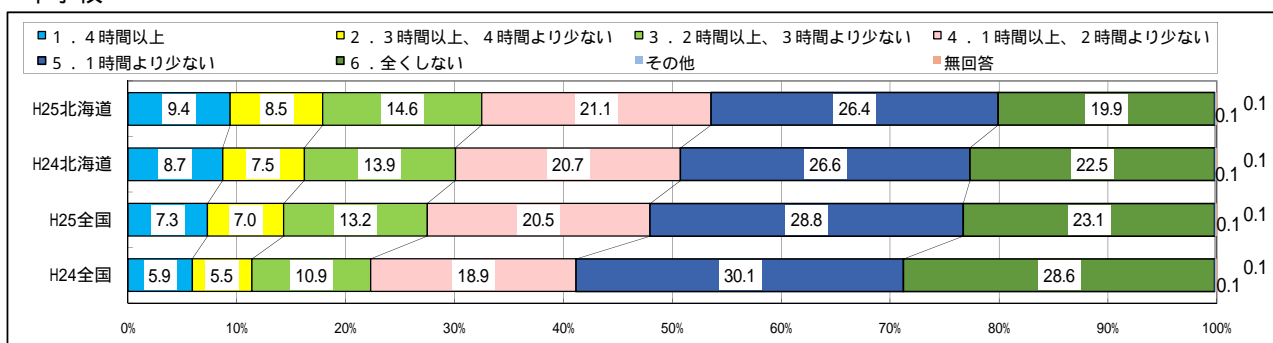
「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか」
 (児童生徒 小 12・ 12・ 22、中 12・ 12・ 22)

「1. 4時間以上」、「2. 3時間以上、4時間より少ない」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において2.7ポイント高く、中学校調査において1.7ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において5.5ポイント高く、中学校調査において3.6ポイント高い。

小学校



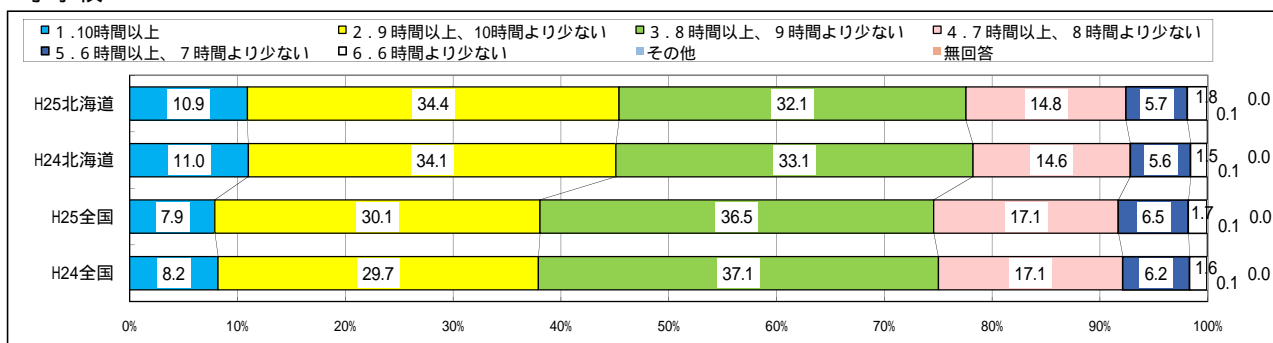
中学校



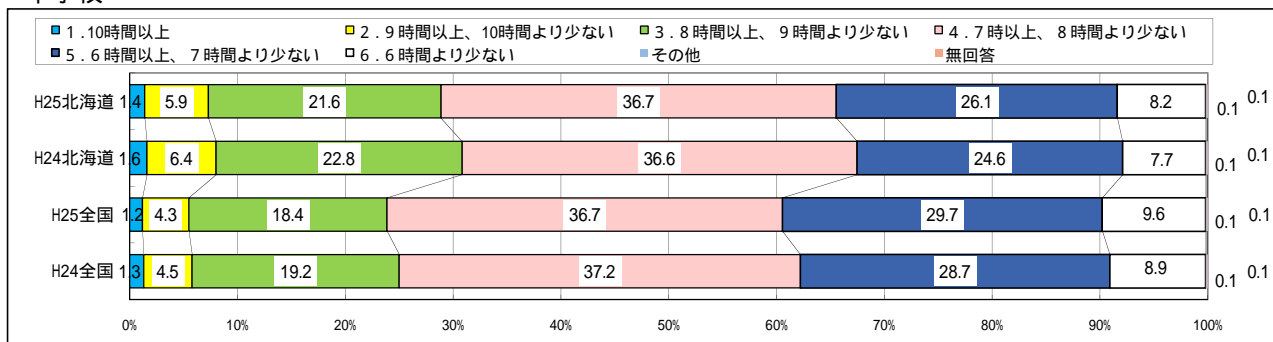
「普段(月～金曜日)、1日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか」
 (児童生徒 小 10・ 10・ 20、中 10・ 10・ 20)

1日に7時間以上、9時間より少ない範囲で睡眠をとると回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において0.8ポイント低く、中学校調査において1.1ポイント低い。全国と比べて、小学校調査において6.7ポイント低く、中学校調査において3.2ポイント高い。

小学校



中学校



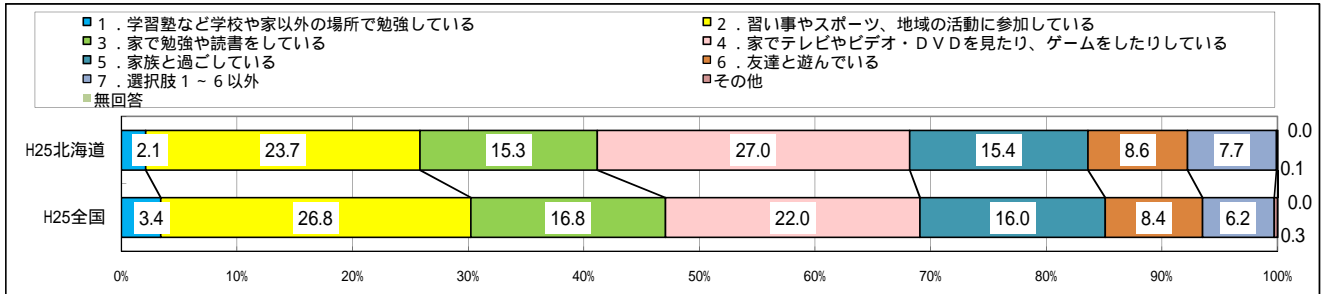
<土曜日の過ごし方>

「土曜日の午前は、何をして過ごすことが多いですか」【新規】

(児童生徒 小 18・ 16・ 26、中 18・ 16・ 26)

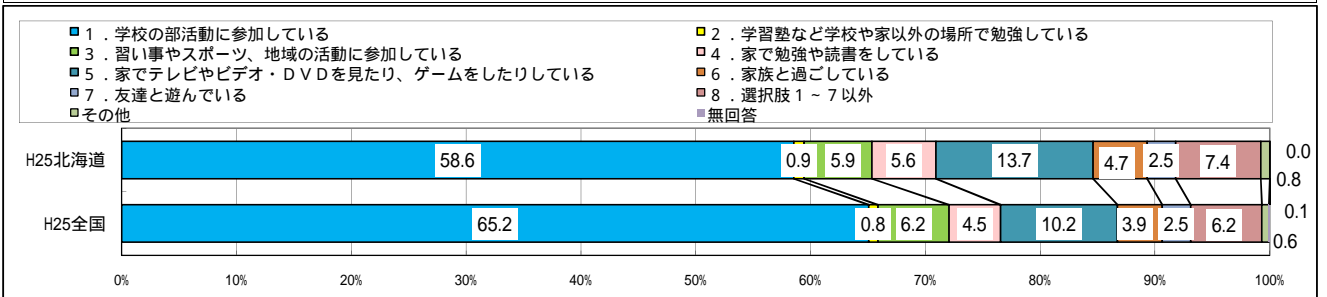
小学校

「4.家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている」と回答している児童が最も多く、全国と比べて5.0ポイント高い。次いで「2.習い事やスポーツ、地域の活動に参加している」と回答している児童が多く、全国と比べて3.1ポイント低い。



中学校

「1.学校の部活動に参加している」と回答している生徒が最も多く、全国と比べて6.6ポイント低い。次いで「5.家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている」と回答している生徒が多く、全国と比べて3.5ポイント高い。

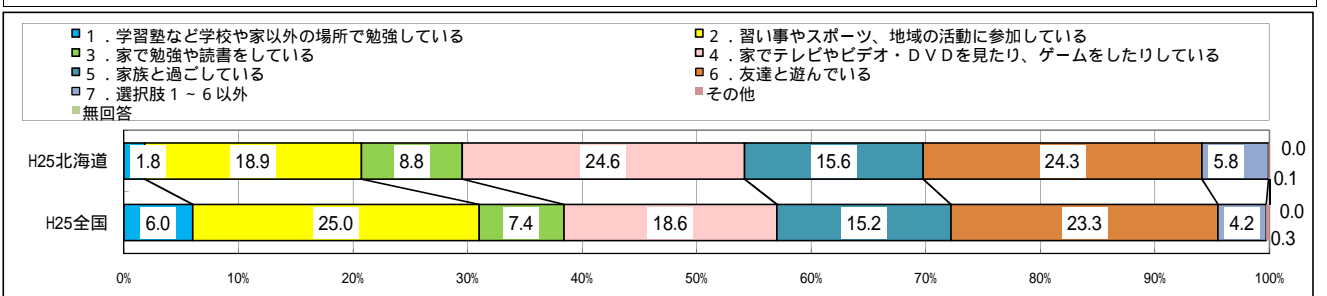


「土曜日の午後は、何をして過ごすことが多いですか」【新規】

(児童生徒 小 19・ 17・ 27、中 19・ 17・ 27)

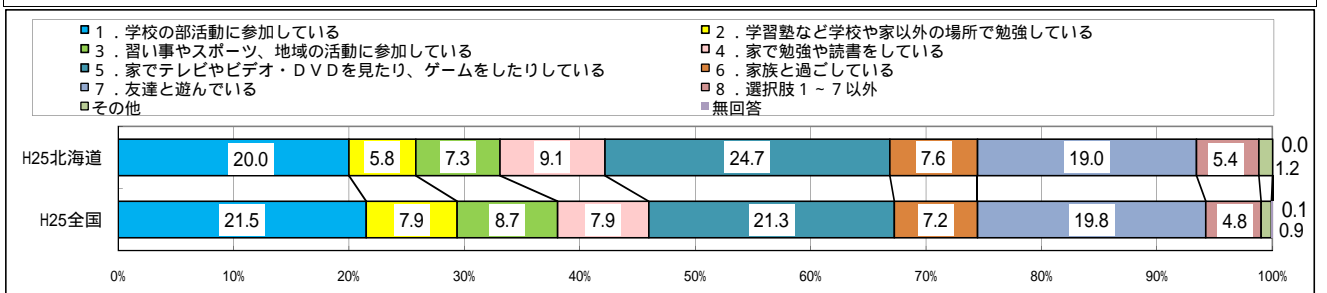
小学校

「4.家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている」と回答している児童が最も多く、全国と比べて6.0ポイント高い。次いで「6.友達と遊んでいる」と回答している児童が多く、全国と比べて1.0ポイント高い。



中学校

「5.家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている」と回答している生徒が最も多く、全国と比べて3.4ポイント高い。次いで「1.学校の部活動に参加している」と回答している生徒が多く、全国と比べて1.5ポイント低い。



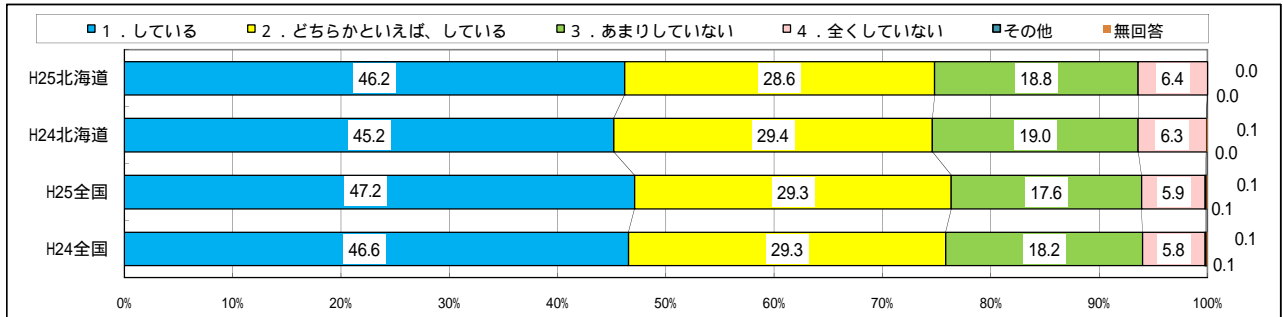
< 家庭でのコミュニケーション >

「家の人(兄弟姉妹除く)と学校での出来事について話をしていますか」

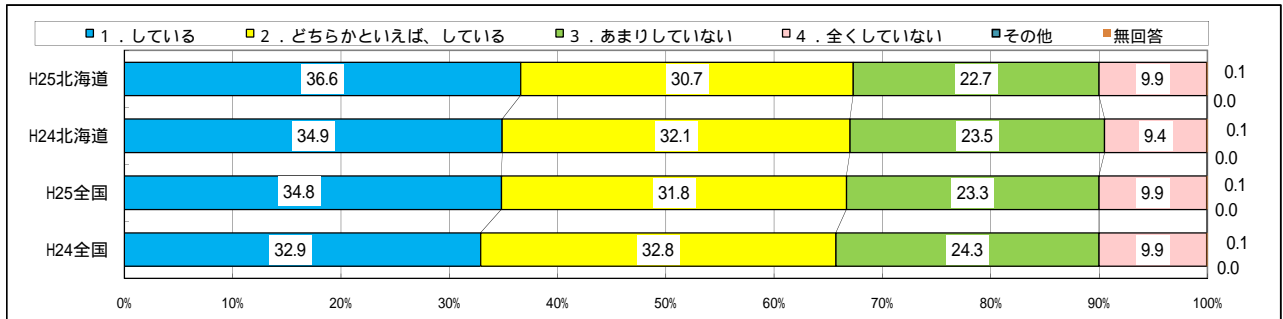
(児童生徒 小 24・ 21・ 31、中 24・ 21・ 31)

「1. している」、「2. どちらかといえば、している」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において0.2ポイント高く、中学校調査において0.3ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において1.7ポイント低く、中学校調査において0.7ポイント高い。

小学校



中学校



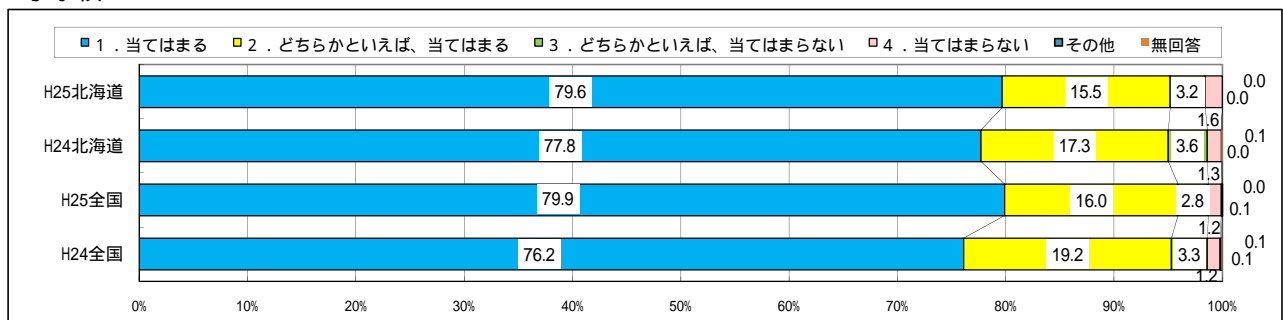
< 規範意識 >

「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」

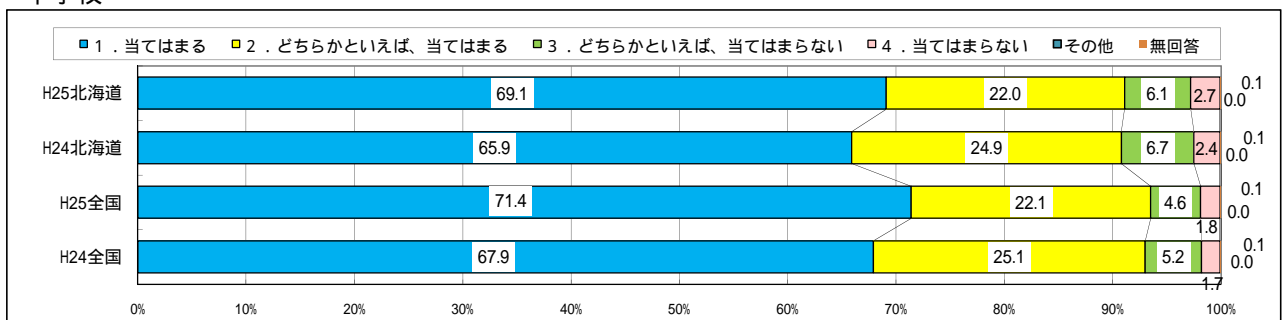
(児童生徒 小 46・ 44・ 47、中 46・ 44・ 48)

「1. 当てはまる」と回答している児童生徒の割合は、昨年度と比べて、小学校調査において1.8ポイント高く、中学校調査において3.2ポイント高い。全国と比べて、小学校調査において0.3ポイント低く、中学校調査において2.3ポイント低い。

小学校



中学校



ほっかいどう

学力・体力向上運動



子どもたちが夢や目標を実現できるよう、
道民みんなで支えていきましょう